# 医療介護総合確保促進法に基づく 秋田県計画 〈平成28年度〉

平成28年11月 秋田県

## 3. 計画に基づき実施する事業

事業区分1:地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は 設備の整備に関する事業

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の加	記設又は設備の整備					
	に関する事業						
事業名	【No.1 (医療分)】	【総事業費					
	ICTを活用した医療機関と薬局の連携事	(計画期間の総額)】					
	業	11,100 千円					
事業の対象となる医療介護	全区域						
総合確保区域							
事業の実施主体	秋田県、秋田県医師会、秋田県薬剤師会						
事業の期間	平成28年4月1日~平成30年3月31日						
背景にある医療・介護ニー	病床機能の分化・連携を促進するとともに在宅医療等まで切れ						
ズ	目のない医療提供体制を構築するため、多職種の連携体制を構築						
	する必要がある。						
	アウトカム指標:秋田県医療連携ネットワーク	<b>ソシステム登録実患</b>					
	者数 (H27:424 → H28:1,000)						
事業の内容	秋田県医療連携ネットワークシステムに薬	局との連携機能の					
	追加に向けた設計を実施する。						
アウトプット指標	ネットワークシステムの参加施設数(H27:23	3 → H28 : 26)					
アウトカムとアウトプット	多職種の連携体制においてICTを活用す	ることにより、急性					
の関連	期から在宅医療等まで切れ目なく、効率的で質	<b></b> の高い医療の提供					
	が可能となる。						
事業に要する費用の額	金 総事業費 (千円) 基金充当	公 (千円)					
	額 (A+B+C) 11,100 額						
	基金   国 (A) (千円)   (国費)						
	7,400 における						
	都道府県 (千円) 公民の別	民 (千円)					
	(B) 3,700 (注1)	7, 400					
	計 (A+B) (千円)	うち受託事業等					
	11, 100	(再掲)(注2)					
	その他 (C) (千円)	(千円)					
備考(注3)	H28: 550 H29: 10, 550						

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備							
	に関する事	事業						
事業名	[No. 2 (E	医療分)】			【総事	業費		
	リハビリ	システムを活	用した病床	機能分化	(計画	期間の総額)】		
	促進事業					14,983 千円		
事業の対象となる医療介護	由利本荘	・にかほ区域						
総合確保区域								
事業の実施主体	由利本荘園	医師会(由利力	本荘医師会別	病院)				
事業の期間	平成28年	<b>年</b> 4月1日~□	平成29年:	3月31日				
背景にある医療・介護ニー	平成 2	7年度病床機	能報告と現	在策定中の	地域图	医療構想にお		
ズ	ける病床数	数の必要量かり	ら、回復期病	床の不足を	解消	ける必要があ		
	る。							
	アウトカム	ム指標:由利ス	<b>本</b> 荘医師会病	病院(慢性期	]→回復	复期50床転		
	換)							
事業の内容	,	リハビリ機能は	• " -		• • —	_ , ,		
		<b>隽を推進する7</b>	<u> </u>					
アウトプット指標		生・にかほ区は	域における	システム導力	人施設	数(H27: O		
	→ H28:	1)						
	/ ۱/۱۸ جات جاتر	Ne - 1\ 11 \ \\	40 / 1 2 <del></del>		[[6]			
アウトカムとアウトプット		能の分化・連携	<b>髪に向けた</b> 郷	「床転換を目	指す7	こめの取組で   		
の関連	ある。							
東光に両より弗田の姫	△ ‰亩光	<b>火</b>	(イ.田)	甘入去业	1.	(		
事業に要する費用の額	金   総事業   額   (A+	表質 B+C)	(千円) 14, 983	基金充当額	公	(千円)		
	-	国 (A)	(千円)	(国費)				
	基金	国 (A)	3,600	における				
		<b>拟</b> 诺 広 目	(千円)	公民の別	民	(壬田)		
		都道府県 (B)		(注1)		(千円)		
		計 (A+B)	1,800 (千円)	(11. 1 )		3,600		
			5, 400			(再掲)(注2)		
	スのは	<u>†</u> (C)	(千円)			(千円)		
		<u> </u>	9, 583			(111)		
備考(注3)	H28 : 5, 40	10	<i>J</i> , <i>J</i> 03					
V用クラ (エリ)	1120 . 5, 40	,,,						

事業の区分	1.地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業								
事業名	(N	o. 3 ( 🗷	医療分)】			【総事	 業費		
	地填	域包括グ	ア病床等への	の転換促進	事業	(計画	期間の総額)】		
						9	953, 216 千円		
事業の対象となる医療介護	全区	区域			•				
総合確保区域									
事業の実施主体	県内	内の病院	完、診療所						
事業の期間	平原	平成28年4月1日~平成33年3月31日							
背景にある医療・介護ニー	7	区成 2 ′	7年度病床機	能報告と現	在策定中の:	地域图	医療構想にお		
ズ	ける病床数の必要量から、回復期病床の不足を解消する必要があ								
	る。								
	アリ	アウトカム指標:秋田厚生医療センター(急性期→回復期50床							
	転換	<b>奂)、</b> 图	医療法人正観	会(急性期-	→回復期19	床転	换)		
事業の内容	7	下足して	こいる回復期	病床への転 <b>払</b>	ぬに必要な旅	記:	没備の整備を		
	図る	5.							
		1 1 N & 1a	~ > 1 . <i>t</i> -t-	- 4-416-2-7	→ > 11. → H \V/I	<i>(</i>	- \		
アウトプット指標	‡	也域包括	舌ケア病床等・	への転換を行	丁り施設数	(H28 :	(2)		
アウトカムとアウトプット	拆	有床機能	との分化・連携 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	<b>夢に向けた病</b>	床転換を目	指すが	とめの取組で		
の関連	ある	5.							
事業に要する費用の額	金	総事業	<b></b>	(千円)	基金充当	公	(千円)		
	額	(A+	B+C)	953, 216	額				
		基金	国 (A)	(千円)	(国費)		174, 755		
				317, 738	における				
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)		
			(B)	158, 870	(注1)		142, 983		
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等		
				476, 608			(再掲)(注2)		
		その他	(C)	(千円)			(千円)		
				476, 608					
備考(注3)	H28	: 12, 609	H29: 115, 990	Н30: 115, 9	90 H31 : 115,	990	H32: 116, 029		

事業の区分	1.	地域医	療構想の達成	<b>戈に向けた医</b>	療機関の施	設又に	は設備の整備		
	に厚	<b>員する</b> 事	事業						
事業名	(N	o. 4 ( [5	医療分)】			【総事	業費		
	脳•	循環器	景疾患の包括的	的医療提供体	<b>以制整備事</b>	(計画	期間の総額)】		
	業						104,220 千円		
事業の対象となる医療介護	全区	区域			<u>_</u>				
総合確保区域									
事業の実施主体	県立	県立脳血管研究センター							
事業の期間	平原	戈28年	F4月1日~	平成29年:	3月31日				
背景にある医療・介護ニー	<i>£</i>	急性期だ	いら在宅医療	・介護に至る	まで切れ目	なくす	効率的に提供		
ズ	して	ていくだ	とめ、高齢化の	)進行に伴い	増加が見込	まれる	る脳卒中など		
	の朋	凶神経 %	<b>庆患、心筋梗</b> 多	医などの循環	器疾患を合	併する	る治療困難な		
	患者	音に対応	なできる体制	を集約するこ	ことにより、	三次图	医療機能の強		
	化表	と図る必	公要がある。						
	アリ	ウトカム	5指標:入院第	f規患者数(I	H27:2,288	$\bigvee$ $\rightarrow$	H28:2,351		
	人)								
事業の内容	-	三次医療	療機能の強化	を図るため	、県立脳血	管研究	ピセンターに		
	脳•	循環器	の包括的医療	景を効率的に	提供するこ	.とが~	できる機能を		
	備之	えた新掘	<b>病棟を整備す</b>	る。					
アウトプット指標	月	凶・循環	環器の包括的	医療を提供す	する施設数	(H28:	1)		
アウトカムとアウトプット	4	全国で常	常に上位にあ	る脳・循環器	景疾患の死亡	率の位	氐下を目指す		
の関連	ため	りの取組	且である。						
事業に要する費用の額	金	総事業	<b></b>	(千円)	基金充当	公	(千円)		
	額	(A+	B+C)	104, 220	額				
		基金	国 (A)	(千円)	(国費)		6, 667		
				6, 667	における				
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)		
			(B)	3, 333	(注1)				
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等		
				10,000			(再掲) (注2)		
		その他	(C)	(千円)			(千円)		
				94, 220					
備考(注3)	H28	: 10, 0	00						

事業の区分	1. 地域	医療構想の達成	戊に向けた医	医療機関の施	設又に	は設備の整備
	に関する	事業				
事業名	(No. 5	医療分)】			【総事	業費
	がん診療	施設設備整備	事業		(計画	期間の総額)】
					;	350,676 千円
事業の対象となる医療介護	全区域					
総合確保区域						
事業の実施主体	北秋田市	民病院、秋田	享生医療セン	ノター、由利	組合組	総合病院、平
	鹿総合病	院、雄勝中央	病院			
事業の期間	平成28	年4月1日~	平成29年3	3月31日		
背景にある医療・介護ニー	全国と	比較して人口	減少の進行な	が早い状況に	こあり	ながら、地域
ズ	医療構想	策定に当たっ	て推計した	「がん」の医	療需要	要に変動がな
	く、がん	死亡率が全国	で最も高い本	は県において	は、鳥	患者に応じた
	質の高い	医療を効率的	に提供してい	いくため、が	ん対領	策の強化を図
	る必要が	ある。				
	アウトカ	ム指標:地域な	びん登録罹患	总数 (H26:9,	487 ノ	→ H28:
	9,300 人	)				
事業の内容	がん診	療施設におけ	る良質かつ	適切な医療	を効果	具的に行うた
		の整備に対し				
		補助事業の廃				
アウトプット指標		療設備を整備		•	→ H	28:5)
アウトカムとアウトプット	がんに	係る総合的な	対策の一環で	である。		
の関連			Γ			
事業に要する費用の額	金   総事		(千円)	基金充当	公	(千円)
	· · · · ·	+B+C)	350, 676	額		
	基金	国 (A)	(千円)	(国費)		41, 520
			41, 520	における		
		都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)
		(B)	20, 760	(注1)		
		計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等
			62, 280			(再掲)(注2)
	その	他 (C)	(千円)			(千円)
			288, 396			
[#: #. ()\\\ c \)	1100 33	000				
備考(注3)	H28:62,	280				

事業の区分	1. 地域圏	医療構想の達成 事業	戊に向けた医	医療機関の施	設又に	は設備の整備		
	(No. 6 (				【総事	<u>業</u> 費		
7 N/H		型がみ/♪ 舌用した地域	医療・介護道	     携推進事		期間の総額)】		
	業	I/11 0 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10		24) 1 m.C 1		31,000 千円		
事業の対象となる医療介護	.,.	・にかほ区域				, , , , ,		
総合確保区域								
事業の実施主体	由利本荘	医師会						
事業の期間	平成284	年4月1日~	平成29年:	3月31日				
背景にある医療・介護ニー	由利本	住・にかほ区	或では、由利	川本荘医師会	と由れ	利本荘市・に		
ズ	かほ市を	中心とした医療	療・介護・福	<b>冨祉の連携強</b>	化に。	よる地域包括		
	ケアシステムの構築が急務になっている。							
	アウトカム指標:由利本荘・にかほ区域における当該事業により I C							
	Tを活用し	た情報共有化	登録患者数	(H27:20 人	→H29	: 200 人)		
事業の内容		住地域をモデ	_ , ,	, = , ,				
		護サービスを		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •				
		め、訪問看護						
		で効果的に情			古用し	ンた連携シス		
マウトプルト松神		進するための			I O T	ナバ田したは		
アウトプット指標		Ͱ・にかほ区域 ≷加施設数(H2			1 C 1	を佰用した情		
アウトカムとアウトプット		業の実施によ		<u> </u>	上	<ul><li>介業までの</li></ul>		
の関連	.,,	未の天施によ ービス提供体	=,,	.,,,		, , , , , ,		
*> \(\)\(\)\(\)	. —	地域医療構想						
		の促進につな		1,23,00	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	=//(///(1/2 - //)		
事業に要する費用の額	金総事業	<del>工</del>	(千円)	基金充当	公	(千円)		
	額 (A+	B+C)	31,000	額				
	基金	国 (A)	(千円)	(国費)				
			8, 967	における				
		都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)		
		(B)	4, 483	(注1)		8, 967		
		計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等		
	w = 1		13, 450			(再掲)(注2)		
	その作	也 (C)	(千円)			(千円)		
(井太 () () ()	1100 10	450	17, 550					
備考(注3)	H28:13,4	150						

事業の区分	1. 地域医療構想の	達成に向けた医	医療機関の施	設又に	は設備の整備			
<b>本</b> 业力	に関する事業			TAN de	W. #			
事業名	【No.7 (医療分)】		₩ <del>±</del> ₩	【総事				
	医療・介護連携病院	ETCT店用促加	<b>世争</b> 兼	(計画)	期間の総額)】			
	I# ~ P L				32,022 千円			
事業の対象となる医療介護	横手区域							
総合確保区域								
事業の実施主体	市立大森病院							
事業の期間	平成28年4月1日	~平成30年	3月31日					
背景にある医療・介護ニー	地域包括ケアシス	テムについて、	ICTを活	用する	ることにより			
ズ	効率化を図り、将来	効率化を図り、将来においても安定的なサービス提供が持続可能						
	な環境を整備する必要がある。							
	アウトカム指標:シ	/ステム登録者数	汝(H27: O	$\rightarrow$	H30:200)			
事業の内容	市立大森病院の医	<b>E療情報システ</b> る	ムの活用によ	こり、村	黄手市西部地			
	域内における診療所	f・介護施設との	患者情報の	共有化	匕を進める経			
	費に対して助成する	) 0						
アウトプット指標	システムに参加す	「る施設数(H27	$: 0 \rightarrow I$	H30:	6)			
アウトカムとアウトプット	横手医療圏の西部	3地域は、県内で	最も地域包	括ケブ	アシステムの			
の関連	整備が進んでおり、	中核病院である	市立大森病	院の氰	<b>電子システム</b>			
	を活用して関係機関	の連携を図るこ	ことにより、	迅速力	I C T の導			
	入が可能となり、将	呼来的にも安定	したサービ	ス提供	はが維持され			
	る。							
事業に要する費用の額	金 総事業費	(千円)	基金充当	公	(千円)			
	額 (A+B+C)	32, 022	額					
	基金 国 (A)	(千円)	(国費)		8, 964			
		8, 964	における					
	都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)			
	(B)	4, 482	(注1)					
	計 (A+)	B) (千円)			うち受託事業等			
		13, 446			(再掲)(注2)			
	その他 (C)	(千円)			(千円)			
		18, 576						
備考(注3)	H28:0 H29:13,	146						

## (2) 事業の実施状況

別紙1「事後評価」のとおり

## 事業区分2:居宅等における医療の提供に関する事業

事業の区分	2.	居宅等	等における医療	寮の提供に 関	関する事業			
事業名	[No	). 1(医	医療分)】			【総事	業費	
	精神	科にお	おける在宅医院	療推進事業		(計画	期間の総額)】	
							2,269 千円	
事業の対象となる医療介護	大館	・鹿角	自区域					
総合確保区域								
事業の実施主体	大館	市立約	総合病院					
事業の期間	平成	平成28年4月1日~平成29年3月31日						
背景にある医療・介護ニー	高	齢化・	核家族化が流	進む中、一層	増加が見込	まれる	る在宅療養患	
ズ	者に対し、適切な医療を提供するための体制を強化する必要があ							
	る。							
	アウトカム指標:大館市立総合病院における訪問看護件数(H27:							
			→ H28: 527					
事業の内容				に対し、訪問	看護を行う	ための	の設備整備に	
	関す	る助原	<b>戈を行う。</b>					
アウトプット指標	<b>水</b> 丰		1 田	のたぐ房羊を	大士極小フォ	- <b>以</b> )	(法法明)テト	
ノソトノツト担保			マ朔原食忠有い を備する施設			_ Øノ、 =	当該補助によ	
	グ取	加工五		χ (1120 · 1	)			
アウトカムとアウトプット	本	事業に		 備により、訪		体制。	 を強化するこ	
の関連			科長期療養					
事業に要する費用の額	金	総事業	<b></b>	(千円)	基金充当	公	(千円)	
	額	(A + 1)	B+C)	2, 269	額			
		基金	国 (A)	(千円)	(国費)		756	
				756	における			
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)	
			(B)	378	(注1)			
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等	
		7 - 11		1, 134			(再掲)(注2)	
		その他	1 (C)	(千円)			(千円)	
<b>農</b> (注 2 )	1100	. 1 10	4	1, 135				
備考(注3)	H28	H28: 1, 134						

事業の区分	2. 居宅等におけ	る医療の提供に	関する事業						
事業名	【No.2 (医療分)】			【総事	業費				
	在宅リハビリテー	ション推進事業		(計画	期間の総額)】				
					40,050千円				
事業の対象となる医療介護	全区域								
総合確保区域									
事業の実施主体	県内の病院、診療所	近							
事業の期間	平成28年4月1日~平成30年3月31日								
背景にある医療・介護ニー	高齢化・核家族(	こが進む中、一層	骨増加が見込	まれる	る在宅療養患				
ズ	者に対し、適切な医療を提供するための体制を強化する必要があ								
	る。								
	アウトカム指標:	生宅等生活の場	に復帰した点	患者の	割合(H25:				
	90.2% → H30:	92.8%)							
事業の内容	在宅療養患者へのリハビリテーション提供のため、医療機関の								
	施設・設備整備に	けして助成する。							
アウトプット指標	在宅療養患者に	. ,							
	助により施設又は	<b>役備の整備を行</b>	り医療機関数	文 (H2	8:1)				
マウトカノトマウトプ、ト		生動性により カ	プロッツロ	+= /++ /-	大生け、砂ルナ				
アウトカムとアウトプットの関連	本事業による設備								
の関連	ることで、在宅療	後思有 27和1911年1	グ国上が凶ら	2460	0				
 事業に要する費用の額	金総事業費	(千円)	基金充当	公	(千円)				
	額 (A+B+C)	40, 050	額						
	基金 国 (A)	(千円)	(国費)		6, 675				
		13, 350	における						
	都道府	八千円)	公民の別	民	(千円)				
	(B)	6, 675	(注1)		6, 675				
	計 (A+	B) (千円)			うち受託事業等				
		20, 025			(再掲) (注2)				
	その他 (C)	(千円)			(千円)				
		20, 025							
備考(注3)	H28:6,500 H29:	13, 525							

事業の区分	2. 屌	居宅等	学における医療	療の提供に 関	関する事業			
事業名	[No.	3 (医	医療分)】			【総事	業費	
	地域图	医療退	連携体制構築	支援事業		(計画	期間の総額)】	
							15,100千円	
事業の対象となる医療介護	全区均	或						
総合確保区域								
事業の実施主体	秋田県	県医師	<b>节</b> 会					
事業の期間	平成:	28年	₹4月1日~	平成31年	3月31日			
背景にある医療・介護ニー	地均	或医療		向け、各地域	或が抱える詩	者課題	解決に向け、	
ズ	情報共有・連携を強化する必要がある。							
	アウトカム指標:在宅等生活の場に復帰した患者の割合 (H25:						割合(H25:	
	90. 2%	% –	→ H30 : 92.8	3%)				
事業の内容	県国	医師会	会における地	域包括ケア	システム構	築のた	こめの各地域	
	の課題	題抽出	はやデータ収録	集・分析及び	バコーディネ	ーター	ーの配置によ	
					と進に向けた	調整	を行うための	
	事業は	こ対し	て助成する。	)				
アウトプット指標	本事	事業に	工参加する医療	療機関等の数	数(H27: O	$\rightarrow$	H30:166)	
アウトカムとアウトプット		-	こおける課題、				•	
の関連				ことで、地域	<b>包括ケアシ</b>	⁄ステ.	ムの構築の促	
	進が国	図られ	いる。		T			
事業に要する費用の額		総事業	,	(千円)	基金充当	公	(千円)	
	l ''		B+C)	15, 100	額			
	基	基金	国 (A)	(千円)	(国費)			
				10, 067	における			
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)	
			(B)	5, 033	(注1)		10, 067	
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等	
				15, 100			(再掲)(注2)	
	7	その他	(C)	(千円)			(千円)	
備考(注3)	H28:	5, 30	0 H29: 4,90	00 H30: 4,	900			

## (2) 事業の実施状況

別紙1「事後評価」のとおり

## (事業区分3:介護施設等の整備に関する事業)

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業	
事業名	【No.1 (介護分)】	【総事業費
	地域介護福祉施設等整備事業	(計画期間の総額)】
		2,384,486 千円
事業の対象となる医	大館・鹿角区域、北秋田区域、能代・山本区域、	秋田周辺区域、由利本
療介護総合確保区域	荘・にかほ区域、大仙・仙北区域	
事業の実施主体	秋田県	
事業の期間	平成28年4月1日~平成29年3月31日	
背景にある医療・介 護ニーズ	高齢者が地域において、安心して生活できる体	制の構築を図る。
事業の内容	①地域密着型サービス施設等の整備に対する助	か成を行う。
	整備予定施設等	
	地域密着型特別養護老人ホーム 145 床 (	(5カ所)
	小規模多機能型居宅介護事業所 4カ所	
	認知症高齢者グループホーム 63 床(	6 カ所)
	介護予防拠点 1カ所	
	②介護施設等の開設・設置に必要な準備経費は	に対して支援を行う。
	整備予定施設等	
	地域密着型特別養護老人ホーム 145 床 (	(5カ所)
	小規模多機能型居宅介護事業所 4カ所	
	認知症高齢者グループホーム 63 床(	6カ所)
	特別養護老人ホーム 100 床 (	
	④介護サービスの改善を図るための既存施設等 を行う。	等の改修に対して支援
	整備予定施設等	
	既存特養多床室のプライバシー保護のための	)改修支援 1カ所
アウトプット指標	・地域包括ケアシステムの構築に向けて、第6期	]介護保険事業支援計画
	等において予定している地域密着型サービス施	i設等の整備を行う。
	・地域密着型介護老人福祉施設 622 床(24 カ所	) → 767 床(29 カ所)
	・認知症高齢者グループホーム 2,548 床(199 カ	7所) → 2,593床 (203
	カ所)	
	・小規模多機能型居宅介護事業所 69 カ所→73 2	カ所
	・介護予防拠点 0カ所→1カ所	

		• [	既存の特養	多床室	のプラ <u>イ</u>	バシー保	:護の7	ための改修	支援					
									8 施詞	9→9施設				
アウトカムと	ヒアウト	д	也域密着型	サービ	ス施設等	の整備を	行う、	ことにより	、地址	或密着型サー				
プットの関連	車	F.,	ス施設等の気	定員総	数を増と	する。								
事業に要す	<del> </del>				業費	業費 基金 その何								
る費用の額	-	事業に	勺容	,	B+C) È1)	国 (A	.)	都道府県	(B)	(C) (注2)				
	①地域	密着	型サービ	(1-	(千円)	(∃	<u>F円)</u>	(=	子円)	(千円)				
	ス施設	等の	整備	2, 3	884, 486	631	, 766	315	, 884	1, 436, 836				
	②施設	等の	開設・設置		(千円)	(∃	戶円)	(=	戶円)	(千円)				
	に必要	な準値	<b>備経費</b>	2	281, 852	139	, 932	69	, 966	71, 954				
	③介護	保険	施設等の		(千円)	(千円) (千円		(千円)		(千円)				
			な定期借	0			0		O	0				
		定の	ための一											
	時金					,		,						
			トービスの改		-		=		(千円)		戶円)		子円)	(千円)
			めの既存	38, 448		22, 400		11, 200		4, 848				
	施設等	の改作	<u>修</u>		T	( )	1		l .,					
	金額	総事	総事業費 (A+B+C			(千円)			公	( <b>7</b> III)				
			<u> </u>		2,	704, 786	-			(千円)				
			国 (A)			(千円) 794, 098	基金	:充当額		0				
		#*				(千円)		費) にお	民	でもで利申が放				
		基金	都道府県 (B)			397, 050	ける	公民の別		うち受託事業等				
					(千円)		(注	*		(再掲)				
			計 (A+B)	)	1.	191, 148	(注	4)		(千円)				
		<b></b>			1,	(千円)				794, 098				
		その	)他 (C)		1.	513, 638								

1, 513, 638

## (2) 事業の実施状況

備考 (注5)

別紙1「事後評価」のとおり。

## 事業区分4:医療従事者の確保に関する事業

事業の区分	4.	医療征	(注事者の確保)	に関する事刻	 業						
事業名	(N	o. 1 ( 🗷	医療分)】			【総事	業費				
	地址	或医療才	友援センター:	運営事業		(計画	期間の総額)】				
							51,212 千円				
事業の対象となる医療介護	全国	区域									
総合確保区域											
事業の実施主体	秋日	日大学图	医学部、秋田!	県							
事業の期間	平月	戈28年	₣4月1日~	平成29年	3月31日	(毎年	度実施)				
背景にある医療・介護ニー	ĥ	県民の医	医療ニーズに対	対し、効率的	で質の高い	医療	を提供するた				
ズ	め、医師をはじめとする医療従事者の不足・地域による偏在の解										
	消じ	こ向けた	と事業を一層	推進する必要	要がある。						
	アワ	ウトカム	5指標:県内国	a床研修終了	了者の定着数	女(H27	': 400 人 →				
	Н	H28:415人)									
事業の内容	若手医師のキャリア形成を支援し、医師の県内定着の促進及び										
	医自	币不足、	地域・診療科	斗の偏在を角	解消するため	、県。	と秋田大学が				
	共同で、「秋田医師総合支援センター」を運営する。										
			力事業の廃止し								
アウトプット指標			置医師数(H27								
アウトカムとアウトプット							県内病院を循				
の関連					こが可能にな	ĉり、[	医師の県内定				
		., .	が期待できる。		T		T				
事業に要する費用の額	金	総事業	•	(千円)	基金充当	公	(千円)				
	額		B+C)	51, 212	額						
		基金	国 (A)	(千円)	(国費)		17, 070				
			100001	17, 070	における		( )				
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)				
			(B)	8, 536	(注1)						
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等				
		7 - 11		25, 606			(再掲)(注2)				
		その他	ī (C)	(千円)			(千円)				
(#; #, (\\\-)	Hee	05.0	0.0	25, 606							
備考(注3)	Н28	: 25, 6	06								

事業の区分	4.	医療従	だ事者の確保!	こ関する事刻	<u></u> 美						
事業名	[No	o. 2 ( 🗷	医療分)】			【総事	業費				
	医卸	<b>F修学</b> 資	資金等貸付事	業		(計画	期間の総額)】				
							19,128千円				
事業の対象となる医療介護	全区	区域									
総合確保区域											
事業の実施主体	秋田	具具									
事業の期間	平成	平成28年4月1日~平成29年3月31日(毎年度実施)									
背景にある医療・介護ニー	県	県民の医療ニーズに対し、効率的で質の高い医療を提供するた									
ズ	め、	め、医師をはじめとする医療従事者の不足・地域による偏在の解									
	消に	消に向けた事業を一層推進する必要がある。									
			ム指標:県内		, . , .	数(利	(田大学除く				
		H27:1,311 人 → H32:1,488 人)									
事業の内容	医師の県内定着の促進とともに、医師不足や地域及び診療科の										
		偏在を解消するため、秋田大学の地域枠増員に伴い、修学資金の									
	貸与	を行う	) <sub>0</sub>								
	1.4	~ \\\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \	(4) 上层红 I	- * * 4 (HOC	100 [)						
アウトプット指標	-		を貸与医師・[			- フ E A	エナガリトフ				
アウトカムとアウトプット	-		こより、中長期								
の関連	ع ت	こかでき	5、医師不足角	弊得に回り/	こ効果が期代	すぐさ	る。				
 事業に要する費用の額	金	総事業	套費	(千円)	基金充当	公	(千円)				
	額	(A+	B+C)	19, 128	額						
		基金	国 (A)	(千円)	(国費)						
				12, 752	における						
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)				
			(B)	6, 376	(注1)		12, 752				
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等				
				19, 128			(再掲)(注2)				
		その他	(C)	(千円)			(千円)				
備考(注3)	H28	: 19, 1	28								

事業の区分	4. 🛭	医療征	と事者の確保!	こ関する事業						
事業名	(No.	3 (医	医療分)】			【総事	業費			
	産科医	医等確	<b>全保支援事業</b>			(計画	期間の総額)】			
							48,000千円			
事業の対象となる医療介護	全区均	或								
総合確保区域										
事業の実施主体	産科団	医等に	こ分娩手当をう	支給する医療	<b>寮機関</b>					
事業の期間	平成:	28年	54月1日~5	平成29年:	3月31日	(毎年	度実施)			
背景にある医療・介護ニー	県国	民の医	医療ニーズに対	対し、効率的	Jで質の高い	医療	を提供するた			
ズ	め、原	め、医師をはじめとする医療従事者の不足・地域による偏在の解								
	消に同	消に向けた事業を一層推進する必要がある。								
			W. 7 N. 17							
	アウ	アウトカム指標:分娩手当を支給する医療機関数 (H28:21)								
事業の内容	産科医不足に対応するため、分娩を取り扱う産科医等の処遇改									
	善を目	善を目的として、分娩取扱件数に応じて分娩手当を支給する医療								
	機関に対して助成する。									
	(国庫補助事業の廃止に伴う財源移行分)									
アウトプット指標	分如	逸手当	f支給者数(F	128:79人)						
アウトカムとアウトプット	本事	事業に	こより、産科国	医の処遇改善	幹が図られる	らこと	で、産科医の			
の関連	維持に	こつな	ながっている。							
						_				
事業に要する費用の額	金米	総事業	<b>掌</b>	(千円)	基金充当	公	(千円)			
	額	(A+	B+C)	48,000	額					
	基	基金	国 (A)	(千円)	(国費)		10, 666			
				21, 333	における					
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)			
			(B)	10,667	(注1)		10, 667			
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等			
				32, 000			(再掲) (注2)			
	7	その他	Ţ (C)	(千円)			(千円)			
				16, 000						
備考(注3)	H28:	32, 0	00							

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業										
事業名	[No. 4	(医療分)】			【総事	業費					
	県内女性	生医師確保推進	事業		(計画	期間の総額)】					
						2,884 千円					
事業の対象となる医療介護	全区域										
総合確保区域											
事業の実施主体	秋田県	医師会									
事業の期間	平成2	8年4月1日~	平成29年	3月31日	(毎年	度実施)					
背景にある医療・介護ニー	県民の	の医療ニーズに	対し、効率的	で質の高い	医療る	を提供するた					
ズ	め、医師	Fをはじめとす。	る医療従事者	音の不足・地	域に。	よる偏在の解					
	消に向け	ナた事業を一層	推進する必要	要がある。							
						Vist (					
	•	カム指標:県内	臨床研修終	了者の女性気	官着者	数(H27:98					
		人 → H28:103人)									
事業の内容	女性医師の離職防止・復職支援やキャリアアップ支援を図るた										
	め、女性医師に対する相談窓口を運営するための経費に対して助										
	成する。	New Lorenza									
	(国庫補助事業の廃止に伴う財源移行分)										
アウトプット指標		医師相談窓口の		ジ閲覧件数	(H28	: 年間 1,000					
		談件数(H28:									
アウトカムとアウトプット		業により、年々 <sup>‡</sup>	•								
の関連	成支援	が図られ、女性	医師の離職	万止に有効で	である。	0					
事業に要する費用の額	金総	事業費	(千円)	基金充当	公	(千円)					
ず未に女りる負用の領		+B+C)	2, 884	を		(111)					
	基金		(千円)	(国費)							
	(本)		1, 923	における							
		都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)					
		(B)	961	(注1)		1, 923					
		計 (A+B)	(千円)	, <b>.</b> = /		うち受託事業等					
			2, 884			(再掲)(注2)					
	その	 D他 (C)	(千円)			(千円)					
		. <u> </u>				1, 923					
備考(注3)	H28:2,	884	I			· · · · · ·					

事業の区分	4. 医療	従事者の確保に	こ関する事刻	<b></b>							
事業名	[No. 5 (	医療分)】			【総事	業費					
	看護職員	再就業促進研	修事業		(計画	期間の総額)】					
						1,500千円					
事業の対象となる医療介護	全区域										
総合確保区域											
事業の実施主体	秋田県看	護協会									
事業の期間	平成28	平成28年4月1日~平成29年3月31日(毎年度実施)									
背景にある医療・介護ニー	県民の	県民の医療ニーズに対し、効率的で質の高い医療を提供するた									
ズ	め、医師	め、医師をはじめとする医療従事者の不足・地域による偏在の解									
	消に向けた事業を一層推進する必要がある。										
	アウトカ	ム指標:看護	職員数(人口	□ 10 万人対	H27:	1389 人 →					
	H28:1	H28:1,407人)									
事業の内容	看護職員確保対策として、潜在看護職員を対象に病院での臨床										
		や集団講義研	修を実施し、	潜在看護職	員の評	再就業を促進					
	する。										
		助事業の廃止し									
アウトプット指標		研修受講者数									
アウトカムとアウトプット		事業により、潜									
の関連	図られ、: 	看護職員確保	こ同けた即列	効的な効果だ	<b>芦期</b> 待	できる。					
<b>東米に亜土て弗田の佐</b>	人。纵击	<b>业</b>		# / 大小		( <b>/</b> m)					
事業に要する費用の額	金   総事   額   (A+	, . ,	(千円)	基金充当	公	(千円)					
	' -	-B+C)	1,500	額 (国費)							
	基金	国 (A)	(千円) 1,000	における							
		都道府県	(千円)	公民の別	民	(壬田)					
		他担何乐 (B)	500	(注1)	尺	(千円) 1,000					
		計 (A+B)	(千円)	(114 1 /		5 5 受託事業等					
		рг (A⊤D)	1,500			(再掲)(注2)					
	マの!	<u> </u> 他 (C)	(千円)			(千円)					
		E (U)	(111)			1, 000					
備考(注3)	H28:1,50	00				1,000					
MB 7 (ILO)	1120 . 1, 0										

事業の区分	4. 医療	従事者の確保に	こ関する事刻	 <b>类</b>							
事業名	[No. 6 (	医療分)】			【総事	業費					
	新人看護	職員研修事業			(計画	期間の総額)】					
						52, 465 千円					
事業の対象となる医療介護	全区域			1							
総合確保区域											
事業の実施主体	秋田大学	附属病院、中i	通総合病院、	平鹿総合病	院に	カゝ					
事業の期間	平成284	平成28年4月1日~平成29年3月31日(毎年度実施)									
背景にある医療・介護ニー	県民の[	医療ニーズに対	対し、効率的	Jで質の高い	医療る	を提供するた					
ズ	め、医師る	をはじめとする	る医療従事者	音の不足・地	域に。	よる偏在の解					
	消に向けた事業を一層推進する必要がある。										
		ム指標:新人を	看護職員定着	昏率(H27∶9	97.3%	$\rightarrow$ H28:					
	97.6%)										
-Lastie Lasta											
事業の内容	看護職員の質の向上及び早期離職防止を図るため、新人看護職 員が基本的な臨床能力を獲得できるよう、国のガイドラインに沿										
						ドラインに沿					
		を実施するたる			<b>つ</b> る。						
		助事業の廃止し			1.坐4. /:	1100 04)					
アウトプット指標		助により新人									
アウトカムとアウトプット		により、新人種									
の関連		能力の向上が[	凶られ、新人	、有護職貝の	離職	力止に有効で					
	ある。										
事業に要する費用の額	金総事	<u> </u>	(千円)	基金充当	公	(千円)					
		B+C)	52, 465	額							
	基金	国 (A)	(千円)	(国費)		7, 875					
			8, 546	における							
		都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)					
		(B)	4, 274	(注1)		671					
		計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等					
			12,820			(再掲) (注2)					
	その作	也 (C)	(千円)			(千円)					
	39, 645										
備考(注3)	H28:12,8	320									

事業の区分	4. 医療征	<u></u> 従事者の確保に	こ関する事刻	 <b>类</b>						
事業名	[No. 7 (	医療分)】			【総事	業費				
	看護職員	資質向上研修?	事業		(計画	期間の総額)】				
						8,896 千円				
事業の対象となる医療介護	全区域									
総合確保区域										
事業の実施主体	秋田県									
事業の期間	平成284	平成28年4月1日~平成29年3月31日(毎年度実施)								
背景にある医療・介護ニー	県民の[	県民の医療ニーズに対し、効率的で質の高い医療を提供するた								
ズ	め、医師をはじめとする医療従事者の不足・地域による偏在の解									
	消に向ける	た事業を一層	推進する必要	要がある。						
	マウレカ		<b>毛苯啦吕宁</b> 兰	<b>牟</b> 泰(1197. <i>(</i>	7 20/	1100 .				
	97.6%)	ム指係・利人へ	自喪喊貝足不	事ᢡ(ΠΖΙ∶ξ	11.3%	) → N28:				
	91.070)	97.6%)								
事業の内容	看護職員の質の向上を図るため、県立衛生看護学院において、									
	病院実習	の指導者に対	する講習会	や看護管理	者に対	する研修会				
	等を開催る	する。								
	(国庫補助	助事業の廃止り	こ伴う財源和	多行分)						
アウトプット指標	実習指導	尊者研修受講 ラ	者数(H27:	27 人 →	H28:	28 人)				
アウトカムとアウトプット	本研修	事業により、弱	見場で生じる	諸課題に柔	軟かつ	つ的確に対応				
の関連	できる質の	の高い看護職員	員の育成が国	図られる。						
事業に要する費用の額	金総事業	<b></b>	(千円)	基金充当	公	(千円)				
	額 (A+	B+C)	8, 896	額						
	基金	国 (A)	(千円)	(国費)		5, 931				
			5, 931	における						
		都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)				
		(B)	2, 965	(注1)						
		計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等				
			8,896			(再掲) (注2)				
	その作	也 (C)	(千円)			(千円)				
備考(注3)	H28:8,89	96								

事業の区分	4. 医療従事者	の確保に関する事業	美							
事業名	【No.8(医療分	•)]		【総事	業費					
	認定看護師等養	成事業		(計画	期間の総額)】					
					32,827 千円					
事業の対象となる医療介護	全区域									
総合確保区域										
事業の実施主体	認定看護師教育	機関に看護職員を測	<b>派遣する医療</b>	機関	等					
事業の期間	平成28年4月	1日~平成29年3	3月31日	(毎年	度実施)					
背景にある医療・介護ニー	県民の医療ニ	ーズに対し、効率的	」で質の高い	医療る	を提供するた					
ズ	め、医師をはじ	めとする医療従事者	音の不足・地	域に。	よる偏在の解					
	消に向けた事業を一層推進する必要がある。									
	7.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1	· →  →  →  →  →  →  →  →  →  →  →  →  →	<b>平 (- 1- 一)</b> 、 ア	<b>, +⊢</b> ⇒n,	¥4. (110 <b>7</b>					
	アウトカム指標:認定看護師が配置されている施設数(H27: 12 → H28:18)									
	1 2 → H28	: 18)								
事業の内容	│ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │									
	師を配置するた	め、認定看護師教育	機関に入学	又は在	<b>注籍している</b>					
	者を雇用してい	る医療機関に対し、	入学に係る	経費、	、代替職員に					
	係る経費等を助	成する。								
アウトプット指標	認定看護師研	修受講者数(H27:	14 人 →	H28:	19人)					
アウトカムとアウトプット	本養成事業に	より、看護現場にお	らいて、高水	.準のネ	<b>香護が実践さ</b>					
の関連	れることから、	看護ケアの質の向」	上が図られる	ó.						
				1						
事業に要する費用の額	金 総事業費	(千円)	基金充当	公	(千円)					
	額 (A+B+C	) 32, 827	額							
	基金 国(		(国費)							
		7, 333	における							
		府県 (千円)	公民の別	民	(千円)					
	(B)		(注1)		7, 333					
	計(	A+B) (千円)			うち受託事業等					
		11, 000			(再掲)(注2)					
	その他 (C)				(千円)					
Attacker (N) o		21, 827								
備考(注3)	H28:11,000									

事業の区分	4. 医療	従事者の確保	に関する事刻	 <b>类</b>						
事業名	[No. 9	(医療分)】			【総事	業費				
	看護師等	養成所運営支	援事業		(計画	期間の総額)】				
					(	620,615 千円				
事業の対象となる医療介護	全区域									
総合確保区域										
事業の実施主体		かみ看護学院学校、大館准		<b>香護学校、</b> 由	利本	荘看護学校、				
事業の期間		年4月1日~		3月31日	(毎年					
背景にある医療・介護ニー		<u>- 1/7 1 6</u> )医療ニーズに								
月泉にめる医療・月 護一 ズ		をはじめとする								
		ではしめこり た事業を一層:			火に	たる「畑1工り)門				
	1H(CH)()	にず木で「信	1年年 7 の北3	文N O) Oo						
	アウトカ	 ム指標 : 看護!	 融昌数(人□	1 10 万人対	H27 ·	1.389 从 →				
		1,407人)		10/3/2/1		1,000 / (				
 事業の内容		i等養成所の教	 員や教材の5	 充実を図り、	教育区	内容を向上さ				
* //*	せることで、より質の高い看護職員を養成するとともに、安定的									
	な看護職員の供給体制を確保するため、看護師等養成所の運営費									
	に対して	助成する。								
	(国庫補	前助事業の廃止	に伴う財源和	多行分)						
アウトプット指標	医療征	事者の確保の	ため、当該補	前助により看	護師等	等養成を行う				
	施設数	(H28:5)、定	員数(H28:	570名)						
アウトカムとアウトプット	本事業	により、看護的	<b>市等養成所</b> に	おける教育	内容を	を向上させる				
の関連	ことで、	より質の高い和	<b>旨護職員の養</b>	を成及び安定	的な信	共給体制の確				
	保が図ら	れる。	,	<u> </u>						
事業に要する費用の額	金総事	業費	(千円)	基金充当	公	(千円)				
	額 (A	+B+C)	620, 615	額						
	基金	国 (A)	(千円)	(国費)						
			98, 034	における						
		都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)				
		(B)	49, 017	(注1)		98, 034				
		計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等				
			147, 051			(再掲) (注2)				
	その	他 (C)	(千円)			(千円)				
			473, 564							
備考(注3)	H28:147	7, 051								

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業										
事業名	[No. ]	10 (	医療分)】			【総事	業費				
	看護師	5等	<b> </b>	備事業		(計画	期間の総額)】				
							161,000 千円				
事業の対象となる医療介護	秋田周	辺区	区域								
総合確保区域											
事業の実施主体	秋田市	ī									
事業の期間	平成28年4月1日~平成29年3月31日										
背景にある医療・介護ニー	県民の医療ニーズに対し、効率的で質の高い医療を提供するた										
ズ	め、医師をはじめとする医療従事者の不足・地域による偏在の解										
	消に向	可けた	と事業を一層	推進する必要	要がある。						
			4指標:当該額			う看記	雙師等養成所				
		の受験者数(H27:108人 → H28:110人)									
事業の内容	地域医療を支える質の高い看護職員を安定的に供給するため、										
	老朽化が著しい看護師等養成所の大規模改修工事に対する助成										
	を行う。										
7 . 7 . 7 . 1		- A A A -		الماحمان د. د	SHI S TO II.	→ <del></del>	# > / > I/ H				
アウトプット指標			事者の確保の オン・ロード			設整例	莆を行り施設   				
- L 1 1 1 1 - L 1 - 1			1)、定員数			، جار جا	5 4 1 7 7 NEE				
アウトカムとアウトプット			こより、看護師				ク同上及び質				
の関連	の高い	`有語	護職員の安定に	りな変成・何	催保が凶られ	しる。					
事業に要する費用の額	金総	*事業	<b>生</b>	(千円)	基金充当	公	(千円)				
于水区女/ 0 英/11 少版			B+C)	161, 000	額		(111)				
	-	金	国 (A)	(千円)	(国費)		26, 667				
			L (11)	26, 667	における		_,,,,,,				
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)				
			(B)	13, 333	(注1)		(114/				
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等				
				40,000			(再掲)(注2)				
	そ	の他	1 (C)	(千円)			(千円)				
備考(注3)	H28 : 4	40, 0	00								

事業の区分	4. 医療	従事者の確保	4. 医療従事者の確保に関する事業									
事業名	[No. 11	(医療分)】			【総事	業費						
	看護職員	就労環境改善	事業		(計画	期間の総額)】						
						540 千円						
事業の対象となる医療介護	全区域											
総合確保区域												
事業の実施主体	秋田県看	護協会										
事業の期間	平成28年	年4月1日~	平成29年	3月31日	(毎年	度実施)						
背景にある医療・介護ニー	県民の	医療ニーズに	対し、効率的	で質の高い	医療る	を提供するた						
ズ	め、医師る	をはじめとする	る医療従事者	音の不足・地	域に。	よる偏在の解						
	消に向ける	た事業を一層	推進する必要	要がある。								
		ム指標:看護師	職員数(人口	110万人対	H27:	1,389 人 →						
Losto Los	H28:1,407人)											
事業の内容	看護職員の就労環境改善を図るため、多様な勤務形態の導入等											
	についての医療機関の先行事例を活用した研修を実施する。											
	(国庫補助事業の廃止に伴う財源移行分)											
アウトプット指標		等出席者数(I		*	1 . 2 =	14世十二						
アウトカムとアウトプット		により、労働名			-							
の関連	しての、)	就労環境の整備	<b>畑に必要なり</b>	以組の推進が	7図り	れる。						
	金総事	 業費	(千円)	基金充当	公	(千円)						
		-B+C)	540	額		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \						
	基金	围 (A)	(千円)	(国費)								
			360	における								
		都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)						
		(B)	180	(注1)		360						
		計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等						
			540			(再掲) (注2)						
	その作	也 (C)	(千円)			(千円)						
						360						
備考(注3)	H28:540											

事業の区分	4. 医	療従	だ事者の確保!	に関する事刻	 类						
事業名	[No. 1	2 (	医療分)】			【総事	業費				
	病院内	保育	育所運営支援	事業		(計画	期間の総額)】				
							89,478 千円				
事業の対象となる医療介護	全区域										
総合確保区域											
事業の実施主体	県内の	病院	<del></del> 元								
事業の期間	平成2	8年	₹4月1日~	平成29年:	3月31日	(毎年	度実施)				
背景にある医療・介護ニー	県民	のほ	医療ニーズに	対し、効率的	Jで質の高い	医療	を提供するた				
ズ	め、医	師を	はじめとする	る医療従事者	音の不足・地	2域に。	よる偏在の解				
	消に向	消に向けた事業を一層推進する必要がある。									
			4指標:看護職	<b>職員数(人口</b>	110万人対	H27:	1,389 人 →				
		H28:1,407人)									
事業の内容	医師・看護職員の勤務の特殊性に鑑み、子供を持つ看護職員、										
	女性医師を始めとする医療従事者の離職防止及び再就業を促進										
	するため、病院内保育所運営費に対して助成する。										
	(国庫補助事業の廃止に伴う財源移行分)										
アウトプット指標			かにより病院I								
アウトカムとアウトプット							ることで、医				
の関連	療従事	者0	の離職防止や	冉就業の促む	<b>匿が図られる</b>	<b>5</b> 。					
事業に要する費用の額	金総	事業	 <b></b> 套費	(千円)	基金充当	公	(千円)				
	額()	A+	B+C)	89, 478	額		, , , , ,				
	基	金	围 (A)	(千円)	(国費)		3, 909				
				14, 279	における						
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)				
			(B)	7, 139	(注1)		10, 370				
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等				
				21, 418			(再掲)(注2)				
	そ	の他	(C)	(千円)			(千円)				
				68, 060							
備考(注3)	H28:2	1, 4	18								

事業の区分	4.	医療征	だ事者の確保!	こ関する事業	<u></u>						
事業名	[N	o. 13 (	医療分)】			【総事業費					
	歯科	斗衛生∃	上確保対策事	業		(計画期間の総額)】					
							4,237 千円				
事業の対象となる医療介護	全区	全区域									
総合確保区域											
事業の実施主体	秋日	秋田県歯科医療専門学校									
事業の期間	平成	平成28年4月1日~平成29年3月31日(毎年度実施)									
背景にある医療・介護ニー	県	県民の医療ニーズに対し、効率的で質の高い医療を提供するた									
ズ	め、	医師を	はじめとする	る医療従事者	音の不足・地	域に。	よる偏在の解				
	消じ	こ向けた	た事業を一層	推進する必要	要がある。						
	アウ	ウトカム	△指標:県内の	)歯科衛生士	:養成校卒業	者のり	具内就職割合				
	(H:	27:77	% → H28	: 80%)							
事業の内容	右	在宅歯科医療、口腔ケア等のニーズが高まっている中で、県内									
	にま	さける多	安定的な歯科	<b>衛生士の供給</b>	合体制を確保	<b>呆する</b>	ため、県内唯				
	$-\sigma$	)歯科衛	新生士養成所(	の運営費に対	対して助成で	ける。					
			a a line of the	M. J. 3 M. IS	2	,	`				
アウトプット指標			こより歯科衛生	_ , ,,, .			•				
アウトカムとアウトプット			こより、歯科領		•	こと、	で、従事者の				
の関連	安定	ご的な 育	催保及び医療の	の質の向上が	が図られる。						
	^		/ <sub>2</sub> <del></del>	(Z III)	417.1 2 44		( <b>7</b> FF)				
事業に要する費用の額	金	総事業	.,	(千円)	基金充当	公	(千円)				
	額		B+C)	4, 237	額(日本)						
		基金	国 (A)	(千円)	(国費)						
			*** ** F	2,825	における		(T III)				
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)				
			(B)	1, 412	(注1)		2, 825				
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等				
		7. 0. 11	1 (0)	4, 237			(再掲)(注2)				
		その他	ц (С)	(千円)			(千円)				
備考(注3)	цоо	. 4 99	7								
畑与(生 3)	1128	: 4, 23	1								

事業の区分	4. 医療	従事者の確保に	に関する事刻	<b>类</b>						
事業名	[No. 14	(医療分)】			【総事	業費				
	理学療法	士確保対策事	業		(計画	期間の総額)】				
		7, 200 千								
事業の対象となる医療介護	全区域	全区域								
総合確保区域										
事業の実施主体	秋田県									
事業の期間	平成28	年4月1日~	平成29年:	3月31日	(毎年	度実施)				
背景にある医療・介護ニー	県民の	医療ニーズに対	対し、効率的	で質の高い	医療る	を提供するた				
ズ	め、医師	をはじめとする	る医療従事者	音の不足・地	域に。	よる偏在の解				
	消に向け	た事業を一層	推進する必要	要がある。						
	アウトカ	ム指標:県内の	)理学療法士	:養成校卒業	者のり	具内就職割合				
	(H27:5	$0\% \rightarrow H28$	: 100%)							
事業の内容		法士の県内定	着を図るたる	め、修学資金	:の貸 <u>-</u>	与人数を拡充				
	する。									
マウンプ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	[於 <u> </u>	人代上土料 (1	100 . 15 1.)							
アウトプット指標		金貸与者数(F		中学など供え	. <del>-</del> 1	な 発声型の				
アウトカムとアウトプット の関連		により、理学療			2 - 1	び、促争有の				
	女化的な	確保及び医療の	グ貝の円上な	ア凶りれる。						
事業に要する費用の額	金総事	業費	(千円)	基金充当	公	(千円)				
		-B+C)	7, 200	額		, , , , ,				
	基金	围 (A)	(千円)	(国費)						
			4,800	における						
		都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)				
		(B)	2, 400	(注1)		4,800				
		計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等				
			7, 200			(再掲)(注2)				
	その	他 (C)	(千円)			(千円)				
備考(注3)	H28:7,2	00								

事業の区分	4. 医療	従事者の確保	に関する事刻	 <b>类</b>							
事業名	【No. 15	(医療分)】			【総事	業費					
	勤務環境	改善支援セン	ター設置事業	<b></b>	(計画	期間の総額)】					
						1,244 千円					
事業の対象となる医療介護	全区域	全区域									
総合確保区域											
事業の実施主体	秋田県										
事業の期間	平成28	年4月1日~	平成29年:	3月31日	(毎年	度実施)					
背景にある医療・介護ニー	県民の	医療ニーズに	対し、効率的	Jで質の高い	医療	を提供するた					
ズ	め、医師	をはじめとする	る医療従事者	音の不足・地	域に。	よる偏在の解					
	消に向け	た事業を一層	推進する必要	要がある。							
	アウトカ	アウトカム指標:看護職員数 (人口 10 万人対 H27:1,389 人 →									
	H28:1,4										
事業の内容	医療従事者の離職防止・定着促進及び医療安全の確保を図るた										
		分野の勤務環境			間に対	し、勤務環境					
	改善計画の作成指導等により支援を行う。										
	#*L \forall \f	&  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -		4. (HOT O		1100 10)					
アウトプット指標	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	境改善計画策算				· .					
アウトカムとアウトプット		により、医療権									
の関連	争有の離 	職防止、定着位	<b>疋進、</b>	女生の唯保等	多か凶	りれる。					
事業に要する費用の額	金総事	 業費	(千円)	基金充当	公	(千円)					
1780-27 03770 - 190		-B+C)	1, 244	額		(114)					
	基金	国 (A)	(千円)	(国費)		414					
			829	における							
		都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)					
		(B)	415	(注1)		415					
		計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等					
			1, 244			(再掲)(注2)					
	その	他 (C)	(千円)			(千円)					
備考(注3)	H28:1,2	44									

事業の区分	4. 医療	従事者の確保は	に関する事刻	 <b>类</b>						
事業名	[No. 16	(医療分)】			【総事	業費				
	医療勤務	環境改善事業			(計画	期間の総額)】				
		77,286 千月								
事業の対象となる医療介護	全区域	全区域								
総合確保区域										
事業の実施主体	県内の病	県内の病院、診療所								
事業の期間	平成28	年4月1日~	平成30年:	3月31日						
背景にある医療・介護ニー	県民の	医療ニーズに	対し、効率的	Jで質の高い	医療を	を提供するた				
ズ	め、医師	をはじめとする	る医療従事者	音の不足・地	域に。	よる偏在の解				
	消に向け	た事業を一層	推進する必要	要がある。						
	アウトカ	ム指標:看護耶	<b>職員数(人口</b>	110万人対	H27:	1,389 人 →				
	H28:1,40	07人)								
事業の内容	医療勤	務環境改善計	画に基づき、	医療従事者	の離り	職防止及び定				
	着促進の	ため、施設・設	備等の整備	を行う経費し	こ対し	て助成する。				
	医療勤務環境改善のため、当該補助により施設・設備等の整備									
アウトプット指標					也段・記	ダ偏等の整備				
구나 나 나 나 그나 나 ~ 나	_ , , , ,	療機関数(H27		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	- <del>*</del> > 1	ロルシュ <b>ロ</b>				
アウトカムとアウトプット		により、医療権 の字差 医療				足進され、医				
の関連	炼化争有	の定着、医療領	女生の作体。	宇が凶り46る	o,					
事業に要する費用の額	金総事	業費	(千円)	基金充当	公	(千円)				
	額 (A+	-B+C)	77, 286	額						
	基金	围 (A)	(千円)	(国費)		12, 881				
			25, 762	における						
		都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)				
		(B)	12, 881	(注1)		12, 881				
		計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等				
			38, 643			(再掲) (注2)				
	その作	也 (C)	(千円)			(千円)				
			38, 643							
備考(注3)	H28:9,8	76 H29: 28, 7	767							

事業の区分	4. 医病	寮従事者の確保	に関する事業	業						
事業名	[No. 17	(医療分)】			【総事	業費				
	小児救急	急電話相談事業			(計画	期間の総額)】				
						9,574千円				
事業の対象となる医療介護	全区域									
総合確保区域										
事業の実施主体	秋田県国	秋田県医師会								
事業の期間	平成2	3年4月1日~	平成29年	3月31日	(毎年	度実施)				
背景にある医療・介護ニー	県民の	り医療ニーズに	対し、効率的	うで質の高い	医療る	を提供するた				
ズ	め、医師	Fをはじめとす	る医療従事者	皆の不足・地	域に。	よる偏在の解				
	消に向け	ナた事業を一層	推進する必要	要がある。						
		アウトカム指標:受診又は119番通報を勧めた者以外の相談件数								
		1,118 件 →								
事業の内容		D急な発熱やけ		- 11 100	• / – .	,				
		急患者受入医療	.,	_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	小児排	数急電話相談				
	を実施するための経費に対して助成する。									
	11 1 1	<ul><li>(国庫補助事業の廃止に伴う財源移行分)</li><li>小児救急電話相談件数(H27:1,675件 → H28:1,800件)</li></ul>								
アウトプット指標										
アウトカムとアウトプット の関連		幾関受診の前の 医の負担を増や								
♥ <b>ノ</b>	の整備を		9 4 \	週別な区原	// <b>1</b> /正尺	される塚児				
		ま業費	(千円)	基金充当	公	(千円)				
于水(三文 ) 0 天/11 2 民		+B+C)	9, 574			(114)				
	基金	ž 国 (A)	(千円)							
			6, 383	における						
		都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)				
		(B)	3, 191	(注1)		6, 383				
		計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等				
			9, 574			(再掲)(注2)				
	その	)他 (C)	(千円)			(千円)				
						6, 383				
備考(注3)	H28:9,	574								

## (2) 事業の実施状況

別紙1「事後評価」のとおり。

## (事業区分5:介護従事者の確保に関する事業)

事業の区分	5. 介語	<b>養従事者の確保</b>	に関する事業	<b></b>					
	(大項	目)参入促進							
	(中項	目) 介護人材の	「すそ野の技	広大」					
	(小項	目) 地域住民や学	学校の生徒に	対する介護	や介記	<b>養の仕事の理</b>			
	解促進	事業							
事業名	[No. 1	【No. 1 (介護分)】 【総事業費							
	介護人村	才確保対策事業	(介護人材码	准保対策	(計画	期間の総額)】			
	Web	ナイト構築)				890 千円			
事業の対象となる医療介護	全区域								
総合確保区域									
事業の実施主体	秋田県								
事業の期間	平成2	8年4月1日~	平成29年	3月31日					
背景にある医療・介護ニー	今後、	増加が見込まる	れる介護需要	更に対して、	適切力	な介護サービ			
ズ	スを提信	共できるよう介	護職員の確何	呆を図ってV	\<.				
	アウトカム指標:介護職員の増加(1,400人)※平成 29 年度末								
	の目標値								
事業の内容	介護人材確保対策のための専用Webサイトにより、幅広い年								
	齢層に向けて介護の仕事や魅力に関する情報を発信し、介護職の								
1 ) 0 ) [[c] T	理解促進を図る。								
アウトプット指標		材確保対策W	e bサイトの	こよる情報発	信				
크		. 10 運用開始)	<b>イト</b> # カル	事の計工に	-) \ =	こがによって			
アウトカムとアウトプットの関す		ハ年齢層に対し ・		, , , , , ,					
の関連		0、介護サービ) 曽加を図る。	へ争来への返	主件を徐め、	17 读 1	ノーころ促争			
事業に要する費用の額		<sup>胃加を図る。</sup> 事業費	(千円)	基金充当	公	(千円)			
尹未に安りる負用の領		#未負 (+B+C)	890	基金儿目   額		(17)			
	基金	ı	(千円)	(国費)					
	<u> </u>		593	における					
		都道府県	(千円)	公民の別	民	593(千円)			
		(B)	297	(注1)		(114)			
		計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等			
			890			(再掲)(注2)			
	その	D他 (C)	(千円)			593(千円)			
備考(注3)	H28:89	0							

事業の区分	5.	介護徒	<b>逆事者の確保</b>	に関する事業	 <b>类</b>				
	()	(項目)	参入促進						
	( 🗗	項目)	介護人材の	「すそ野の技	広大」				
	(/]	「項目)	地域住民や党	を校の生徒に	対する介護	や介記	<b>養の仕事の理</b>		
	解促進事業								
事業名	(N	o. 2 (ケ	下護分)】			【総事	業費		
	元気	気で明る	るい長寿社会を	づくり事業	(県民に対	(計画	期間の総額)】		
	する	5地域包	回括ケアシス <sup>、</sup>	テム啓発事業	<b>業</b> )		400 千円		
事業の対象となる医療介護	全区	区域							
総合確保区域									
事業の実施主体	(4	〉財)私	水田県長寿社	会振興財団					
事業の期間	平瓦	文28年	₣4月1日~	平成29年	3月31日				
背景にある医療・介護ニー	県	具民の分	<b>↑護に関する</b>	理解を得る7	きめには、今	後構築	築を目指す地		
ズ	域包	2括ケブ	アシステムに	関する理解を	を得ることが	<sup>3</sup> 必要	0		
	アウトカム指標:アンケートによる地域包括ケアシステムに関す								
			る理解	度(対アン	ケート調査	比較 5	60%向上)		
事業の内容	地域包括ケアシステムに関する理解の促進を図るため、県民を								
	対象	良とした	こシンポジウ	ムを開催する	5.				
アウトプット指標	シ	/ンポシ	ジウム参加者	数(100名)					
		19.5	* 上 ) の HB /出 :	1 - 1 - 10 - IH F	10111444	* ) . ¬	, , , , , , ,		
アウトカムとアウトプット			ジウムの開催!						
の関連			¥を深め、介言						
事業に要する費用の額		総事業		(千円)	基金充当	公	(千円)		
	額		B+C)	400	額(国典)				
		基金	国 (A)	(千円)	(国費)				
			***	267	における	<u> </u>	205 (T III)		
			都道府県	(千円)	公民の別	民	267(千円)		
			(B)	133	(注1)				
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等		
		7 - 11		400			(再掲)(注2)		
		その他	ī (C)	(千円)			(千円)		
## # ( \\ C \\	HOC	400							
備考(注3)	H28	: 400							

事業の区分	5.	介護従	だ事者の確保!	に関する事業	<b>業</b>				
	(大	(項目)	参入促進						
	(中	項目)	介護人材の	「すそ野の抜	広大」				
	(小	項目)	地域住民や学	学校の生徒に	対する介護	や介記	獲の仕事の理		
	解促	2進事業	É						
事業名	(No	【No. 3 (介護分)】 【総事業費							
	地域	住民に	こ対する介護	の仕事の理解	解促進事	(計画	期間の総額)】		
	業					2,820 千円			
事業の対象となる医療介護	全区	域			·				
総合確保区域									
事業の実施主体	業界	団体							
事業の期間	平成	之 8 年	₹4月1日~	平成29年:	3月31日				
背景にある医療・介護ニー	今	後、増	身加が見込まれ	れる介護需要	更に対して、	適切フ	な介護サービ		
ズ	スを	:提供で	できるよう介	護職員の確保	呆を図ってV	\ \ \ \ \ \			
	アウ	アウトカム指標:介護職員の増加(1,400人)※平成29年度末							
	の目	標値							
事業の内容	介護の仕事の理解促進を図るとともに地域社会を支える介護								
	の魅力を発信するため、地域住民を対象とするセミナー開催等に								
	要する経費に対して助成する。								
アウトプット指標	地	域住民	そを対象とする	る介護体験さ	マミナー等の	開催	(3回)		
アウトカムとアウトプット	介	護の作	土事のやりが	 いや魅力な	 どを発信す <sub>-</sub>	る地域			
の関連	ミナ	一等0	ロイベントに	より介護の信	土事への理解	なを深	め、介護サー		
	ビス	従事者	首数の増を図	る。					
事業に要する費用の額	金	総事業	<b>美費</b>	(千円)	基金充当	公	(千円)		
	額	(A+	B+C)	2,820	額				
		基金	围 (A)	(千円)	(国費)				
				1,880	における				
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)		
			(B)	940	(注1)		1,880		
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等		
				2, 280			(再掲)(注2)		
		その他	(C)	(千円)			(千円)		
備考(注3)	H28	: 2,82	0						

事業の区分	5.	介護征	<b>逆事者の確保</b>	に関する事業	 <b>K</b>					
	()	大項目)	参入促進							
	(⊏	中項目)	介護人材の	「すそ野の技	広大」					
	(/,	小項目)	地域住民や	対校の生徒に	対する介護	や介記	<b>養の仕事の理</b>			
		解促進事業								
事業名	(N	o. 4 (1	个護分)】			【総事	業費			
	介記	雙人材 й	催保対策事業	(学校訪問に	こよる介護	(計画期間の総額)】				
	のた	土事紹介	个事業)			998 千円				
事業の対象となる医療介護	全国	区域			<u>.</u>					
総合確保区域										
事業の実施主体	秋日	日県介部	<b>嬳福祉士会、</b>	秋田看護福神	业大学					
事業の期間	平月	<b>戈</b> 28年	F4月1日~	平成29年	3月31日					
背景にある医療・介護ニー	1	今後、増	曾加が見込まな	<b>れる介護需要</b>	更に対して、	適切力	な介護サービ			
ズ	スを	を提供で	できるよう介	護職員の確保	呆を図ってレ	\ < .				
	アワ	アウトカム指標:介護職員の増加(1,400人)※平成29年度末								
	の目標値									
事業の内容	学校訪問により、介護の仕事内容と魅力を学生に紹介する出前									
	講座	座を実施	をする。							
アウトプット指標	Image: Control of the	コ・高等	<b>等学校におけ</b>	る出前講座第	<b>尾施(54 校)</b>					
アウトカムとアウトプット	Í	个護の(	士事と魅力を	中高生に紹	介する出前	講座を	と実施するこ			
の関連	とじ	こより、	介護の仕事	への理解を滲	<b>ぽめ、介護職</b>	に対っ	する興味と関			
	心を	を喚起し	ン、介護職へ	の参入促進る	を図る。					
事業に要する費用の額	金	総事業	<b></b> 上費	(千円)	基金充当	公	(千円)			
	額	(A+	B+C)	998	額					
		基金	围 (A)	(千円)	(国費)					
				665	における					
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)			
			(B)	333	(注1)		665			
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等			
				998			(再掲)(注2)			
		その他	(C)	(千円)			(千円)			
備考(注3)	H28	: 998								

事業の区分	5.	介護領	<b>注事者の確保</b>	 に関する事 <sup>訓</sup>	 <b>K</b>				
	(+	(項目)	参入促進						
		,	介護人材の	「すそ野のキ	広大」				
			若者・女性			を対象	象とした介護		
	( 3	7.67	の職場体験			. C / 1, /	, C 0 / C / I / I		
事業名	No	【No. 5 (介護分)】 【総事業費							
	- 介護	<b></b>	催保対策事業	(介護従事者	新規就労	(計画	期間の総額)】		
	支援	髪)				7,879 千円			
事業の対象となる医療介護	全区	区域							
総合確保区域									
事業の実施主体	秋日	県							
事業の期間	平成	文28年	F4月1日~	平成29年:	3月31日				
背景にある医療・介護ニー	4	6後、増	曾加が見込まれ	<b>れる介護需要</b>	更に対して、	適切力	な介護サービ		
ズ	スを	と提供で	できるよう介	護職員の確保	呆を図ってV	\ < .			
	アウ	フトカム	ム指標:介護	職員の増加	(1,400人)	※平月	成 29 年度末		
	の目	の目標値							
事業の内容	①介護未経験者等を対象とする基礎講習会を開催する。								
	②介護保険施設等における実務訓練(期間雇用6ヶ月)を実施す								
	る。								
アウトプット指標			E験者等を対望		性講習会及び	介護	保険施設に		
			S訓練の実施	* * *					
アウトカムとアウトプット			上事への就業						
の関連			<b>養施設等にお</b>	ける実務訓練	東を実施し、	介護則	職への参人促   		
<b>東光に亜土て巣田の姫</b>		図る。	⊬ <b>⋣</b> .	(イ.田)	サクチル		( <b>7</b> .m)		
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当	公	(千円)		
	額		B+C)	7,879	額(国典)				
		基金	国 (A)	(千円) 5, 253	(国費) における				
			都道府県	5, 253	公民の別	民	(千円)		
			的坦桁宗 (B)	(十円) 2,626	(注1)		5, 253		
			計 (A+B)	(千円)	(   1 /		うち受託事業等		
			μ  (Λ   D)	7,879			(再掲)(注2)		
		その他	L (C)	(千円)			(千円)		
		C +> [E	_ ( )	(114)			5, 253		
備考 (注3)	H28	: 7, 87	9				,		

事業の区分	5.	介護領	だ事者の確保	に関する事績	 <b>类</b>			
	(+	(項目)	参入促進					
		. , ,	介護人材の	「すそ野のキ	広 <b>大</b> 」			
						を対象	象とした介護	
	(, 1	の職場体験事業						
事業名	(N	o. 6 (ケ	·護分)】			【総事	業費	
	_ 介護	<b>美人材</b> 码	在保対策事業	(高校生を対	対象とする	(計画	期間の総額)】	
	介護	<b>養施設</b> 位	体験事業)			6,589 千円		
事業の対象となる医療介護	全区	区域			<u> </u>			
総合確保区域		, ,						
事業の実施主体	秋日	県						
事業の期間	平成	文28年	F4月1日~	平成28年	12月31日	1		
背景にある医療・介護ニー	4	6後、埠	自加が見込まれ	れる介護需要	更に対して、	適切力	な介護サービ	
ズ	スを	と提供で	できるよう介	護職員の確保	呆を図ってV	\<.		
	アウ	フトカム	4指標:介護	職員の増加	(1,400人)	※平/	成 29 年度末	
	の目	標値						
事業の内容	高校生や大学生などの若年層などを対象に、介護施設等での職							
	場体験の機会を提供し、介護職が職業選択の一つとなる機運を醸							
	成す	<sup>-</sup> る。						
アウトプット指標	追	が校生を	中心とする	苦年層の職場 かいこう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい	易体験者(10	00名)		
アウトカムとアウトプット	Ĵ	下護施討	と等での職場 <sup>®</sup>	体験により、	若年者層の	介護耶	識への理解を	
の関連	深々	りること	とにより、介	護職が職業	選択の一つ	となる	が機運を醸成	
	し、	介護職	戦への参入促	進を図る。				
事業に要する費用の額	金	総事業	<b></b>	(千円)	基金充当	公	(千円)	
	額	(A+	B+C)	6, 589	額			
		基金	围 (A)	(千円)	(国費)			
				4, 393	における			
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)	
			(B)	2, 196	(注1)		4, 393	
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等	
				6, 589			(再掲)(注2)	
		その他	(C)	(千円)			(千円)	
							4, 393	
備考(注3)	H28	: 6, 58	9					

事業の区分	5. グ	广護従	だ事者の確保!	に関する事刻	 <b>K</b>					
	(大項	頁目)	参入促進							
	(中項	頁目)	介護人材の	「すそ野の技	広大」					
			介護未経験			É				
	, , ,	,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,						
事業名	[No.	7 ( <i>f</i>	↑護分)】			【総事	業費			
	介護人材確保対策事業(介護従事者研修支 (計画期間の総額)】									
	援)						1,560 千円			
事業の対象となる医療介護	全区域	贞			<u>.</u>					
総合確保区域										
事業の実施主体	秋田県									
事業の期間	平成28年4月1日~平成29年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	今後	後、増	即が見込まれ	1る介護需要	見に対して、	適切力	な介護サービ			
ズ	スを携	是供で	できるよう介	護職員の確保	Rを図ってV	\ < .				
	アウトカム指標:介護職員の増加(1,400人)※平成29年度末									
	の目標値									
事業の内容	介護	隻職員	初任者研修	受講経費の-	一部に対して	て助成	する。			
アウトプット指標	新規	見就失	着のうち介記	<b>嬳職員初任者</b>	首研修修了者	(1	0人)			
アウトカムとアウトプット	新規	見就労	労者の介護職	員初任者研	修受講に対	して財	か成すること			
の関連	により	)、介	護職の基礎領	田識の習得を	後押しし、	介護耶	厳への参入に			
	対する	5不多	そを解消する	ことにより、	介護職への	多入	促進を図る。			
事業に要する費用の額	金級	8事業	<b>掌</b>	(千円)	基金充当	公	(千円)			
	額	(A+	B+C)	1, 560	額					
	基	金	国 (A)	(千円)	(国費)					
				1,040	における					
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)			
			(B)	520	(注1)		1,040			
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等			
				1, 560			(再掲)(注2)			
	7	一の他	Ţ (C)	(千円)			(千円)			
							1, 040			
備考(注3)	H28:	1, 56	0							

事業の区分	5.	介護従	だ事者の確保	に関する事刻	 <b>类</b>						
	(大	(項目)	参入促進								
			介護人材の	「すそ野の打	広大」						
			介護未経験			É					
	•	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	71 HX21 MILLON		71122427	•					
事業名	(No	o. 8 (1	下護分)】			【総事	業費				
	介護人材確保対策事業(地域連携による介護 (計画期間の総額)】										
	職員	養成事	事業)				885 千円				
事業の対象となる医療介護	全区	全区域									
総合確保区域											
事業の実施主体	秋田	秋田県社会福祉協議会等									
事業の期間	平成28年4月1日~平成29年3月31日										
背景にある医療・介護ニー	今後、増加が見込まれる介護需要に対して、適切な介護サービ										
ズ	スを提供できるよう介護職員の確保を図っていく。										
	アウ	アウトカム指標:介護職員の増加(1,400人)※平成29年度末									
	の目標値										
事業の内容	地域の社会福祉法人が連携して、介護職員初任者研修を開催										
	し、	地域で	必要とされる	5介護人材の	養成に要す	る経動	費に対して助				
	成す	<sup>-</sup> る。									
アウトプット指標	新	規就第	着のうち介記	護職員初任者	音研修修了者	. (3	0人)				
アウトカムとアウトプット	地	地域の海	よ人等が連携	し、地域に必	ぶ要な介護人	材を着	<b></b> 養成していく				
の関連	こと	で、ケ	護職への参	入促進を図る	5.	_					
事業に要する費用の額	金	総事業	<b></b>	(千円)	基金充当	公	(千円)				
	額	(A+	B+C)	885	額						
		基金	国 (A)	(千円)	(国費)						
				590	における						
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)				
			(B)	295	(注1)		590				
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等				
				885			(再掲)(注2)				
		その他	(C)	(千円)			(千円)				
備考(注3)	H28	: 885									

事業の区分	5.	介護領	<b>ビ事者の確保</b>	に関する事刻	<b></b> <b></b>					
	(大	項目)	参入促進							
	(中	項目)	地域のマッ	チング機能引	強化					
	(小	項目)	多様な人材	(若者・女性	生・高齢者)	に応し	ごたマッチン			
			グ機能の強	化						
事業名	[No	.9 (j	〉護分)】			【総事	業費			
	介護	介護人材確保対策事業(介護分野のマッチン (計画期間の総額)】								
	グ機	能強化	上)				12,279 千円			
事業の対象となる医療介護	全区	域								
総合確保区域										
事業の実施主体	秋田	秋田県								
事業の期間	平成28年4月1日~平成29年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	今後、増加が見込まれる介護需要に対して、適切な介護サービ									
ズ	スを提供できるよう介護職員の確保を図っていく。									
	アウトカム指標:介護職員の増加(1,400人)※平成29年度末									
	の目標値									
事業の内容	秋田県福祉人材センターに介護分野の求人求職に係る専門職									
	員を	配置し	介護分野の の の の 	のマッチンク	グ機能を強化	とする。	)			
アウトプット指標	介	護分野	予の求人求職!	こ係る専門耶	競員の配置	(3人)				
アウトカムとアウトプット	介	護分里	予の求人求職!	に係る専門耶	戦員を配置 โ	し、介記	雙分野のマッ			
の関連	チン	グ機能	<b>とを強化し、</b>	介護職への	参入促進を図	図る。				
事業に要する費用の額	金	総事業	<b></b>	(千円)	基金充当	公	(千円)			
	額	(A+	B+C)	12, 279	額					
		基金	国 (A)	(千円)	(国費)					
				8, 186	における					
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)			
			(B)	4, 093	(注1)		8, 186			
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等			
				12, 279			(再掲) (注2)			
		その他	(C)	(千円)			(千円)			
							8, 186			
備考(注3)	H28 :	: 12, 2	79							

事業の区分	5. 介	产護従	<b>ど事者の確保</b> (	に関する事業	<b></b> 美					
	(大項	頁目)	資質の向上							
	(中項	頁目)	キャリアア	ップ研修のき	支援					
	(小項	頁目)	多様な人材層	層に対する介	護人材キャ	リアフ	アップ研修支			
			援事業							
事業名	[No.	10 (	介護分)】			【総事	業費			
	介護職	裁員等	等による痰吸	引等研修事業	<b></b>	(計画	期間の総額)】			
							38,383 千円			
事業の対象となる医療介護	全区均	芨								
総合確保区域										
事業の実施主体	秋田県									
事業の期間	平成28年4月1日~平成29年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	今後、増加が見込まれる介護需要に対して、適切な介護サービ									
ズ	スを携	是供で	できるよう従	事者の確保を	を図っていく	. 0				
	アウト	、カ1	5指標:痰吸引	等の医療的	」ケアを行う	ことな	びできる介護			
	職員等の増(736人 → 1,086人)									
事業の内容	研修を実施し、特別養護老人ホーム、居宅サービス事業所等に									
	おいて	7、医	ミ師・看護職員	員との連携・	協力の下に	痰吸引	川等の医療的			
	ケアを	行う	うことができ	る介護職員等	等を養成する	) <sub>0</sub>				
アウトプット指標	介護	養職員	員等による痰!	及引等研修の	)実施					
アウトカムとアウトプット	介護	養職員	員等による疾!	吸引等の研修	多を実施する	らこと	により、医療			
の関連	的ケア	を行	fうことがで:	きる介護職員	員の増を図る	) <sub>0</sub>				
事業に要する費用の額	金 総			(千円)	基金充当	公	(千円)			
			B+C)	38, 383	額					
	基	金	国 (A)	(千円)	(国費)					
				25, 588	における					
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)			
			(B)	12, 795	(注1)		25, 588			
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等			
				38, 383			(再掲)(注2)			
	?	: の他	(C)	(千円)			(千円)			
/# +r ('\), a )	HOG	20.5	0.0				25, 588			
備考(注3)	H28:	38, 3	83							

事業の区分	5.	介護征	だ事者の確保	に関する事刻	 業						
	(7	大項目)	資質の向上								
	(=	中項目)	キャリアア	ップ研修のう	支援						
	(/	小項目)	多様な人材層	層に対する介	護人材キャ	リアフ	アップ研修支				
			援事業								
事業名	(N	To. 11 (	介護分)】			【総事	業費				
	介記	雙支援專	專門員資質向.	上事業		(計画	期間の総額)】				
		7,608 千円									
事業の対象となる医療介護	全国	全区域									
総合確保区域											
事業の実施主体	指足	指定研修実施機関、秋田県									
事業の期間	平原	平成28年4月1日~平成29年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	1	今後、要支援・要介護者の在宅での生活が重要視される中で適									
ズ	切力	切な介護サービスを受けられる体制作りが求められる。									
	アリ	ウトカム	4指標:介護	支援専門員の	の確保(H28	:3, 22	8 人→				
				3,290人)							
事業の内容			<b>援専門員とし</b>			~た法	定研修の実				
	施に要する経費に対して助成する。										
アウトプット指標			爰専門員専門		, , ,						
			爰専門員主任?								
			爰専門員主任]		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		1				
アウトカムとアウトプット			爰専門員数を ・ くこしにも								
の関連			いくことによ								
			<b>反り組み方に</b>	ついて見旦	す 機会とし	<del>便事</del> 者	1の質の同上				
東光に両子で弗田の短	金金	図る。   総事業	<b>∠</b> #	(千円)	甘入去业	公	(工皿)				
事業に要する費用の額	額 額		●負 B+C)	7, 608	基金充当額		(千円)				
	110	基金	国 (A)	(千円)	(国費)						
		安亚		2, 659	における						
			   都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)				
			(B)	1, 329	(注1)		2, 659				
			計 (A+B)	(千円)	,		うち受託事業等				
		3,988 (再掲)(注:									
		その他	(C)	(千円)			(千円)				
				3, 620							
備考(注3)	H28	: 7, 60	8	1							

事業の区分	5.	介護領	<b>逆事者の確保</b>	に関する事業	¥ K						
	()	(項目)	資質の向上								
	( 🗗	可項目)	キャリアア	ップ研修のき	支援						
	(/]	項目)	多様な人材層	層に対する介	護人材キャ	リア	アップ研修支				
			援事業								
事業名	(N	o. 12 (	介護分)】			【総事	業費				
	介護	護職の領	実践的スキル	アップ講座	開設事業	(計画	期間の総額)】				
							466 千円				
事業の対象となる医療介護	全区	区域									
総合確保区域											
事業の実施主体	秋田大学(大学院医学系研究科付属地域包括ケア・介護予防研修										
	センター)										
事業の期間	平瓦	平成28年4月1日~平成29年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	介護と医療の円滑な連携のため、介護を受けている人の身体の										
ズ	異変に最初に気付く介護従事者が医療知識を持つことが必要で										
	ある	<b>5</b> 。									
	アウトカム指標:テスト形式のアンケートによる知識の向上										
	(対アンケート調査比較 30%向上)										
事業の内容	Í	護職員	員の医療知識	の習得のたる	<b>かのフィジ</b> オ	1ルア	セスメント講				
	座や	か護え	女援専門員の	ためのファミ	ンリテーショ	ン講	座の開催に要				
	する	6経費に	こ対して助成	する。							
アウトプット指標	請	<b>幸座参</b> 力	口者数(50名	)							
アウトカムとアウトプット	卓	専門家に	こよる実践的	な研修の開作	崖により、介	護職の	の医療的知識				
の関連			个護従事者の								
事業に要する費用の額	金	総事業	<b></b> 上費	(千円)	基金充当	公	311 (千円)				
	額	(A+	B+C)	466	額						
		基金	围 (A)	(千円)	(国費)						
				311	における						
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)				
			(B)	155	(注1)						
	計 (A+B) (千円) うち受託事業等										
				466			(再掲) (注2)				
		その他	月 (C)	(千円)			(千円)				
備考(注3)	H28	: 466									

事業の区分	5. 介護	従事者の確保	に関する事業	<b></b> <b></b>								
	(大項目)	資質の向上										
	(中項目)	) キャリアア	ップ研修のき	支援								
	(小項目)	多様な人材層	層に対する介	護人材キャ	リア	アップ研修支						
		援事業										
事業名	[No. 13	(介護分)】			【総事	業費						
	介護事業	所リーダー・	中堅職員研修	<b>多事業</b>	(計画	期間の総額)】						
		494 千円										
事業の対象となる医療介護	湯沢・雄	湯沢・雄勝区域(湯沢市及び周辺市町村)										
総合確保区域												
事業の実施主体	市町村											
事業の期間	平成28年	年4月1日~	平成29年	3月31日								
背景にある医療・介護ニー	介護施	設における若	手職員の定	着を図るた	め、方	施設のリーダ						
ズ	一、中堅理	<b>職員が職場づ</b> 。	くり・マネシ	ジメント手法	に関っ	する意識や知						
	識を持つ	必要がある。										
	アウトカ	ム指標:アンク	ァートによる	若手職員に	対する	るマネジメン						
	ト意識のi	改善(対アン	ケート調査は	比較 20%改	善)							
事業の内容	介護施設における若手職員の定着を図るため、施設のリーダ											
	一、中堅職員に対する職場づくり・マネジメント研修を開催する											
	経費に対し	して助成する。										
アウトプット指標	講座参加	加者数(100 名	<b>(</b> 3)									
アウトカムとアウトプット	上 若手職	 員の定着に関 <sup>`</sup>	 する専門家!	 こよる研修 <i>0</i>	つ開催	 により、介護						
の関連		ーダー・中堅耳	• • • •									
	を図ると	ともに、若手	職員の定着	による介護	従事者	音の確保を図						
	る。											
事業に要する費用の額	金総事	業費	(千円)	基金充当	公	329 (千円)						
	額 (A+	-B+C)	494	額								
	基金	围 (A)	(千円)	(国費)								
			329	における								
		都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)						
		(B)	165	(注1)								
	計 (A+B) (千円) うち受託事業等											
			494			(再掲)(注2)						
	その作	也 (C)	(千円)			(千円)						
備考(注3)	H28:494											

事業の区分	5.	介護征	(事者の確保)	こ関する事業	ř Ř							
	(大:	項目)	資質の向上									
	(中:	項目)	キャリアア	ップ研修のま	支援							
	(小:	項目)	多様な人材層	層に対する介	護人材キャ	リアフ	アップ研修支					
			援事業									
事業名	[No.	. 14 (	介護分)】			【総事	業費					
	訪問	介護員	員の人材養成り	こおける基準	本研修実	(計画	期間の総額)】					
	施事	施事業 2,000 千円										
事業の対象となる医療介護	全区	全区域										
総合確保区域												
事業の実施主体	(公)	(公財) 秋田県長寿社会振興財団										
事業の期間	平成	平成28年4月1日~平成29年3月31日										
背景にある医療・介護ニー	訪問介護サービス利用者の生活障害は多様化しており、利用者											
ズ	個々のニーズに対応するための質の高いサービスの提供ができ											
	る人	材の育	了成が必要で? ではないである。	ある。								
	アウ	トカム	指標:研修	終了後のア	ンケートに	おいて	て、学習レベ					
	ル・ラ	実行レ	ベルの向上	(対アンケー	- 卜調査比較	£ 20%	向上)					
事業の内容			か人権擁護の									
							スの質の向上					
			·			マネ	ジメント研修					
			要する経費に		でする。							
アウトプット指標			1者数(160名		t a la more	11. 3						
アウトカムとアウトプット			<b>賃員及びサー</b>									
の関連			口識・技術の習	3得を行い、	訪問介護サ	ービン	スの質の向上					
	を図		/ <del>-11</del>	( < 17)		T	(4.11)					
事業に要する費用の額		総事業		(千円)	基金充当	公	(千円)					
	額		B+C)	2,000	額(国典)							
	2	基金	国 (A)	(千円)	(国費)							
			*** / *	1, 333	における	-	(T III)					
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)					
			(B)	667 (T.III)	(注1)		1,333					
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等					
		スの何	1 (0)	2,000			(再掲)(注2) ( <b>土</b> 田)					
		その他	년 (C)	(千円)			(千円)					
備考(注3)	нов •	2, 00	0									
	1140:	۵, ۵0	U									

事業の区分	5.	介護領	だ事者の確保	に関する事刻	ž Ž							
	()	大項目)	資質の向上									
	( =	中項目)	キャリアア	ップ研修の	支援							
	(/	小項目)	多様な人材層	層に対する介	護人材キャ	リア	アップ研修支					
			援事業									
事業名	(N	o. 15 (	介護分)】			【総事	業費					
	介記	隻サー ヒ	ごスの質の向	上事業		(計画	期間の総額)】					
		4,960 千円										
事業の対象となる医療介護	全区域											
総合確保区域	. I .											
事業の実施主体	秋日	日県										
事業の期間	平成28年4月1日~平成29年3月31日											
背景にある医療・介護ニー	高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図											
ズ	る。											
	アリ	アウトカム指標:研修開始前、終了後のアンケートにおいて、学										
	習し	ノベルの	つ向上(対ア	ンケート調査	査比較 20% №	句上)						
	矽	F修開始	前、終了3月	ァ月後のアン	ケートにお	いて、	実行レベル					
	の向上(対アンケート調査比較 20%向上)											
事業の内容	介護サービス事業者における利用者処遇、管理運営状況につい											
			•				また、個別ケ					
					主実施し、質	の高い	ハサービスを					
			、材の育成、荷		, , <del>-1 , </del> \ \(, -\c'\)							
アウトプット指標			ービス事業者等			110.134	. /→ > 1 1 1 1					
アウトカムとアウトプット			ービス事業者等									
の関連			アの普及・乳			より、	質の高いサー					
<b>東州に亜土て弗田の好</b>			と供する人材の とま				( <b>7</b> m)					
事業に要する費用の額	金額	総事業		(千円)	基金充当	公	(千円)					
	領	基金	B+C) 国(A)	4,960 (千円)	(国費)							
		<b>本</b> 並		3, 307	における							
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)					
			(B)	1, 653	(注1)		3, 307					
			計 (A+B)	(千円)	,, = /		うち受託事業等					
			ы (тт т)	4, 960			(再掲)(注2)					
		その他	拉 (C)	(千円)			(千円)					
		- 12	•				3, 307					
備考(注3)	H28	: 4, 96	0			1						

事業の区分	5. 介護	従事者の確保	に関する事業	美 美								
	(大項目)	資質の向上										
	(中項目)	地域包括ケ	ア構築のため	かの広域的/	人材育	成						
	(小項目)	認知症ケア	に携わる人材	オの育成のた	こめの	研修事業						
事業名	[No. 16	(介護分)】			【総事	業費						
	認知症医	療支援体制充:	実強化事業		(計画	期間の総額)】						
						2,613 千円						
事業の対象となる医療介護	全区域											
総合確保区域												
事業の実施主体	県医師会、県作業療法士会、秋田県											
事業の期間	平成28年	平成28年4月1日~平成29年3月31日										
背景にある医療・介護ニー	高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図											
ズ	る。											
	アウトカ	ム指標:研修	参加病院数	(H27:70 羽	病院	→ H28:70						
	病院)	病院)										
	認知症サポート医不在地域の解消 10 市町村 → 7 市町村											
事業の内容	認知症医療支援の体制を強化するため、かかりつけ医、病院勤											
	務従事者に対する認知症対応力向上研修、認知症サポート医、認											
	知症ネッ	トワーク協力図	医に対するフ	'オローアッ	プ研	<b>修の実施、認</b>						
	知症サポー	ート医の養成し	こよる人材の	)育成などを	行う。							
アウトプット指標	研修参加	加者数(150 名	台)、認知症	サポート医剤	<b> </b>	修派遣者数						
	(5名)											
アウトカムとアウトプット	認知症、	サポート医養	成研修へ派送	遣し不在地域	ずの解	消を図る。ま						
の関連	た、かかり	つつけ医認証が	讨応力向上研	肝修等を実施	直し、調	忍知症医療の						
	支援体制	の強化を図る。	)									
事業に要する費用の額	金 総事	<b>業費</b>	(千円)	基金充当	公	395 (千円)						
	額 (A+	B+C)	2, 613	額								
	基金	国 (A)	(千円)	(国費)								
			1,742	における								
		都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)						
		(B)	871	(注1)		1, 347						
		計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等						
			2, 613			(再掲)(注2)						
	その作	也 (C)	(千円)			(千円)						
						1, 347						
備考(注3)	H28: 2,6	13										

事業の区分	5.	介護徒	だ事者の確保	に関する事刻	 <b>类</b>							
	(大	項目)	資質の向上									
	(井	項目)	地域包括ケ	ア構築のたる	かの広域的/	人材育	成					
	(/]	項目)	認知症ケア	に携わる人材	オの育成のオ	きめの	研修事業					
事業名	[N	o. 17 (	介護分)】			【総事	 業費					
	認失	1症介護	雙支援体制充:	実強化事業		(計画	期間の総額)】					
							1,870千円					
事業の対象となる医療介護	全区	区域			<u>_</u>							
総合確保区域												
事業の実施主体	秋日	秋田県										
事業の期間	平成	平成28年4月1日~平成29年3月31日										
背景にある医療・介護ニー	虐	高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図										
ズ	る。	る。										
	アウ	アウトカム指標:研修修了による法定配置要件の充足→修了者										
			介護指導者の	,								
			算者間の情報									
	ム検討委員会等による研修のあり方検討による介護職員のスキ											
主要の上点	ルアップ											
事業の内容	介護支援体制を強化するため、認知症対応型サービス事業所の 管理者等、法定で研修の受講が義務付けられている者への研修の											
			伝足で研修り 翌知症介護指									
アウトプット指標							が <b>ほ</b> を 11					
/ ソ [ / / / ] [ ] 日 [ 示	-	(2名)	110 公	八、八 唆泪气		1 2 2						
アウトカムとアウトプット			肝修の受講が	 義務づけられ	 ኂている研f	多を実	施し、介護支					
の関連							オローアップ					
	研修	をへ派遣	遣し、研修体	制の強化を図	図る。							
事業に要する費用の額	金	総事業	<b></b>	(千円)	基金充当	公	295 (千円)					
	額	(A+	B+C)	1,870	額							
		基金	国 (A)	(千円)	(国費)							
				1, 247	における							
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)					
			(B)	623	(注1)		952					
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等					
				1,870			(再掲)(注2)					
		その他	Ţ (C)	(千円)			(千円)					
							952					
備考(注3)	H28	: 1,87	0									

事業の区分	5.	介護従	(事者の確保)	に関する事業	 <b>K</b>					
	(大	項目)	資質の向上							
	(中)	項目)	地域包括ケ	ア構築のため	めの広域的丿	(材育	成			
	(1/2	項目)	認知症ケア	に携わる人材	才の育成のた	こめの	研修事業			
事業名	[No	. 18 (	介護分)】			【総事	業費			
	認知	症医療	き・介護連携	等推進事業		(計画	期間の総額)】			
							3, 184 千円			
事業の対象となる医療介護	全区域									
総合確保区域										
事業の実施主体	秋田県、市町村									
事業の期間	平成28年4月1日~平成29年3月31日									
背景にある医療・介護ニー	高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図									
ズ	る。									
			4指標:認知	定初期集中式	え援チーム の	)設置ī	市町村数(3			
		2市町			t state of the					
-Laste Lasta	認知症地域支援推進員配置市町村数 (1市→15市町村)									
事業の内容	市町村が配置する認知症初期集中支援チーム員、認知症地域支援推進員に必要な知識や技術を習得するための研修受講を支援									
			この早期発見 ままだる				· •			
アウトプット指標			刃期集中支援 <sup>*</sup>				)			
アウトカムとアウトプット			也域支援推進				生進員研修の			
の関連			.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, , , - ,			置、認知症地			
(7) 民任			ョを囚り、恥/ 生員の配置を		- 又1反 /	* マン良又 [				
事業に要する費用の額		総事業		(千円)	基金充当	公	(千円)			
	額		B+C)	3, 184	額		2, 123			
	-	基金	国 (A)	(千円)	(国費)					
				2, 123	における					
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)			
			(B)	1,061	(注1)					
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等			
				3, 184			(再掲)(注2)			
		その他	1 (C)	(千円)			(千円)			
備考(注3)	H28:	3, 18	4							

事業の区分	5. 介護征	<b>芷事者の確保</b>	に関する事刻	 業						
	(大項目)	資質の向上								
	(中項目)	地域包括ケ	ア構築のたる	めの広域的人	、材育	成				
	(小項目) 地域包括ケアシステム構築に資する人材育成・資質向									
	上事業									
事業名	[No. 19 (	(介護分)】			【総事	業費				
	元気で明る	るい長寿社会を	づくり事業	(地域ケア	(計画	期間の総額)】				
	会議等活動	動支援事業)				576 千円				
事業の対象となる医療介護	全区域									
総合確保区域										
事業の実施主体	秋田県									
事業の期間	平成28年	<b>年4月1日~</b>	平成29年:	3月31日						
背景にある医療・介護ニー	地域包括	舌ケアシステ	ム構築のたる	め、その中核	的な行	<b>役割を担う地</b>				
ズ	域包括支持	爰センター職	員の資質及	び地域ケア	会議の	)質の向上を				
	図る必要な	がある。								
	アウトカム	ム指標:地域管	立括支援セン	/ターにおけ	る地域	域ケア会議の				
		(H26:384 回								
事業の内容	・地域包括支援センターへ広域支援員を派遣(地域ケア会議に関									
	する助言	言) する。								
		f支援センター			域ケス	アシステム構				
		するセミナー			tot (					
アウトプット指標		爰員の派遣(			-					
アウトカムとアウトプット		爰員の派遣及`			-					
の関連		員の質の向上	を図り、活発	さな地域ケア	会議(	り開催を目指				
古坐)マエトフ 井田 の佐	す。	<b>火</b> #	( <b>7</b> III)	# ^ + \		( <b>7</b> m)				
事業に要する費用の額	金総事業		(千円)	基金充当	公	(千円)				
		B+C)	576	額(国典)						
	基金	国 (A)	(千円)	(国費) における						
		<b>州</b> 港広川	384	公民の別	民	(千円)				
		都道府県 (B)	(千円) 192	(注1)	民	384				
		計 (A+B)	(千円)	(11.1)		うち受託事業等				
		рі (А+Б)	576			(再掲)(注2)				
	その化	】 {} (C)	(千円)			(千円)				
	C 0711	<u></u> (O)	(111)			384				

事業の区分	5. /	介護従	だ事者の確保!	に関する事刻	<u> </u>					
	(大項目) 資質の向上									
	(中耳	頁目)	地域包括ケ	ア構築のため	かの広域的丿	材育	成			
	(小項目) 地域包括ケアシステム構築に資する人材育成・資質向									
	上事業									
事業名	No.	20 (	介護分)】			【総事	業費			
	元気	で明る	らい長寿社会 <sup>、</sup>	づくり事業	(新しい総	(計画	期間の総額)】			
	合事	業の耳	, 知 起 支援 事業 》	)			2,851 千円			
事業の対象となる医療介護	全区均	或								
総合確保区域										
事業の実施主体	秋田り	<b></b>								
事業の期間	平成	28年	₹4月1日~	平成29年:	3月31日					
背景にある医療・介護ニー	地块	或包括	舌ケアシステ	ムの構築に資	資するため、	生活习	支援コーディ			
ズ	ネータ	ターを	養成する必	要がある。						
	アウ	トカノ	ム指標:新規=	ューディネー	ター配置数	(2名	→ 46名)			
事業の内容	・生活	舌支接	受コーディネ <sup>、</sup>	ーター養成石	肝修を実施す	トる。				
	· 生》	舌支接	受コーディネ <sup>、</sup>	ーター指導を	皆養成研修を	実施	する。			
	· 生》	舌支接	爰コーディネ <sup>、</sup>	ーター啓発	タウンミーラ	ティン	グを開催す			
	る。	ı								
アウトプット指標	研修	多参加	口者数(50名	)						
アウトカムとアウトプット	市	町村、	地域包括支持	<b>受センター及</b>	び生活支援	コーラ	ディネーター			
の関連	候補	者を対	対象とした研	修等の開催に	こより、生活	支援	コーディネー			
			置の促進を図	る。						
事業に要する費用の額	金	総事業	<b></b>	(千円)	基金充当	公	(千円)			
	額	(A+	B+C)	2, 851	額					
	基	甚金	国 (A)	(千円)	(国費)					
				1, 901	における					
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)			
			(B)	950	(注1)		1, 901			
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等			
				2, 851			(再掲)(注2)			
	7	その他	(C)	(千円)			(千円)			
							1, 901			
備考(注3)	H28:	2, 85	1							

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業								
	(大項目)	) 資質の向上							
	(中項目)	地域包括ケ	ア構築のたる	めの広域的人	、材育	成			
	(小項目) 地域包括ケアシステム構築に資する人材育成・資質向								
	上事業								
事業名	No. 21	(介護分)】			【総事	業費			
	地域支援	事業における	支え合い活動	動推進事	(計画	期間の総額)】			
	業					2,846 千円			
事業の対象となる医療介護	全区域								
総合確保区域									
事業の実施主体	秋田県、	(公財)秋田県	長寿社会振	興財団					
事業の期間	平成284	年4月1日~	平成29年	3月31日					
背景にある医療・介護ニー	地域包括	括ケアシステ	ムの構築に資	資するため、	生活	支援コーディ			
ズ	ネーター	を養成する必	要がある。						
	アウトカ、	ム指標:新規	コーディネー	ーター配置数	<b>x</b> (2 /	名→46名)			
事業の内容		受コーディネー	-ター配置に	係るモデル	市町村	付の選定及び			
		市町村支援							
	• 情報誌(								
アウトプット指標		有町村4市町村	村に対し、名	・3回の市町	村支持	爰(研修会等			
	の開催)		<u> </u>						
アウトカムとアウトプット		、地域包括支持							
の関連		対象とした研究		こより、生活	支援:	コーディネー			
士业),亚 1. 4 # 田 6 #7		置の促進を図		++ A \\		( <b>7</b> FI)			
事業に要する費用の額	金 総事		(千円)	基金充当	公	(千円)			
	`´	B+C)	2,846	額(日典)					
	基金	国 (A)	(千円)	(国費)					
		本// 关 / 广 旧	1,897	における		/ <b>/</b> m\			
		都道府県   (B)	(千円)	公民の別 (注1)	民	(千円)			
		(B)	949	(土1)		1,897 うち受託事業等			
		計 (A+B)	(千円)			(再掲)(注2)			
	201	<u> </u> 也 (C)	2,846			(千円)			
	- C V)1	吧 (C)	(千円)						
備考(注3)	H28:2,84	16	<u> </u>						

事業の区分	5.	5. 介護従事者の確保に関する事業								
	(7	(大項目) 資質の向上								
	( [	中項目)	地域包括ケ	ア構築のたる	めの広域的人	、材育	成			
	(/	(小項目) 地域包括ケアシステム構築に資する人材育成・資質向								
		上事業								
事業名	[N	lo. 22 (	介護分)】			【総事	業費			
	地均	或包括グ	アシステム	構築のための	の住環境	(計画	期間の総額)】			
	整例	帯に関す	ける研修事業				437 千円			
事業の対象となる医療介護	全国	区域								
総合確保区域										
事業の実施主体	(4	公財)私	水田県長寿社	会振興財団						
事業の期間	平原	戊28年	F4月1日~	平成29年	3月31日					
背景にある医療・介護ニー	\ \bar{1}	个護必要	要な人や高齢	者が住み慣	れた自宅で	自立し	た生活を送			
ズ	れる	るよう、	在宅介護支持	爰に係わる専	門職員等の	住環境	竟整備に関す			
	る知	印識向」	上が必要。							
							1、学習レベ			
	ル・	実行レ	ベルの向上	(対アンケー	- 卜調査比較	20%	向上)			
		*.1 <del></del>	<del></del>			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	- / A			
事業の内容	·	., , . , .	固々のニーズ	· · ·		. – –				
			る専門職員等			·				
マム1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -			と習得する研	·	する経質に ヌ	すして	助成する。			
アウトプット指標			旧者数(100 名 # 古塚に 50 え		O TT Mr 2	<del>                                      </del>	Ly = 1 )= 1.			
アウトカムとアウトプット		_, , ,	雙支援に係る な悠悠の知識		, , , , ,	/				
の関連			(修寺の知蔵 スの質の向上		すど行い、仕	七川市	護支援に関す			
事業に要する費用の額	金	総事業		そ因る。 (千円)	基金充当	公	(千円)			
ず木に女りる貝川の似	額		B + C )	437	(本立九三 (新		(111)			
	THE	基金	国 (A)	(千円)	(国費)					
		745 JL	(11)	291	における					
				(千円)	公民の別	民	(千円)			
			(B)	146	(注1)		291			
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等			
				437			(再掲)(注2)			
		その他	Д (C)	(千円)			(千円)			
備考(注3)	H28	: 437	-							

事業の区分	5. 介	5. 介護従事者の確保に関する事業								
	(大項	(大項目) 資質の向上								
	(中項	目)地域包	1括ケ	ア構築のたる	めの広域的人	、材育	成			
	(小項目) 地域包括ケアシステム構築に資する人材育成・資質向									
		上事業								
事業名	[No. 2	3(介護分)	]			【総事	業費			
	相談業	務スーパー	・バイ	ズ研修事業		(計画	期間の総額)】			
							1,431 千円			
事業の対象となる医療介護	全区域									
総合確保区域										
事業の実施主体	秋田県									
事業の期間	平成2	8年4月1	$日\sim 3$	平成29年	3月31日					
背景にある医療・介護ニー	高齢	者が地域に	こおい	て、安心し	て生活でき	る体制	削の構築を図			
ズ	る。									
	アウト	カム指標:	受講	後、研修後	のアンケー	トによ	る対人援助、			
	対応力	の向上								
事業の内容		_ ,,,,,		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	業務を担当し		- 11.5			
					<b>片講座や研修</b>	会を	開催し、対人			
		スキルアッ								
アウトプット指標	講座	、研修参加	]者数	(50名)						
アウトカムとアウトプット	相談	 業務担当聙	員への	の講座や研修		うこと	により、対人			
の関連	援助技	術のスキル	アッ	プを図り、在	宅介護支援	に関っ	するサービス			
	の質の	向上を図る	) <sub>0</sub>							
事業に要する費用の額	金総	事業費		(千円)	基金充当	公	(千円)			
	額()	A + B + C)		1, 431	額		954			
	基	金 国 (A	)	(千円)	(国費)					
				954	における					
		都道府	「県	(千円)	公民の別	民	(千円)			
		(B)		477	(注1)					
		計 (A	+B)	(千円)			うち受託事業等			
		- 1		1, 431			(再掲)(注2)			
	~	の他 (C)		(千円)			(千円)			
備考(注3)	Ц9Q · 1	121								
畑分(江3)	1120 . 1	H28: 1, 431								

事業の区分	5.	5. 介護従事者の確保に関する事業								
	()	(大項目) 資質の向上								
	(=	(中項目) 地域包括ケア構築のための広域的人材育成								
	(小項目)権利擁護人材育成事業									
事業名	[N	o. 24 (	介護分)】			【総事	業費			
	市国	民後見招	推進事業			(計画	期間の総額)】			
							4,924 千円			
事業の対象となる医療介護	横号	F区域、	湯沢・雄勝	区域(湯沢市	†全域)					
総合確保区域										
事業の実施主体	市町	丁村								
事業の期間	平原	戊28 <sup>左</sup>	F4月1日~	平成29年:	3月31日					
背景にある医療・介護ニー	凊	高齢者な	が地域におい	て、安心し	て生活でき	る体制	川の構築を図			
ズ	る。									
	アリ	ウトカム	A指標:支援 <sup>、</sup>	センターの <u>ז</u>	立ち上げ(1	ケ所	→2ヶ所)、			
	市国	民後見力	人名簿への登	載者数(26)	人→40 人)					
事業の内容			見人の養成、第							
	-		マンターの設立							
			<b>能進するほか</b>				を行うなど、			
			田を図るため		して助成する	) <sub>0</sub>				
アウトプット指標			つ参加者 (60		, , , ,					
			座・セミナー		(160名)					
			n者数(80 名	*		ملے این ا	~ ~m /m -l).			
アウトカムとアウトプット			をやセミナー				への理解度を			
の関連			民後見人名簿			_	( <b>7</b> FI)			
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	基金充当	公	(千円)			
	額		B+C)	4, 924	額		3, 283			
		基金	国 (A)	(千円)	(国費)					
			和朱叶目	3, 283	における		(			
			都道府県	(千円)	公民の別 (注1)	民	(千円)			
			(B)	1,641	(在1)		2~四头中米杯			
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等 (再掲)(注2)			
		7 0 1	h (a)	4, 924						
		2 (1) 11								
		その他	<u>н</u> (С)	(千円)			(千円)			

事業の区分	5.	介護徒	だ事者の確保!	に関する事業	 美					
	()	大項目)	労働環境・2	処遇の改善						
	(月	(中項目) 勤務環境改善支援								
	(小項目) 管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業									
事業名	(N	o. 25 (	介護分)】			【総事	業費			
	介證	雙人材 確	催保対策事業	(介護人材)	定着促進)	(計画	期間の総額)】			
							4,046 千円			
事業の対象となる医療介護	全区	区域								
総合確保区域										
事業の実施主体	秋日	日県								
事業の期間	平瓦	戈28年	₹4月1日~	平成29年:	3月31日					
背景にある医療・介護ニー	1	今後、埠	身加が見込まれ	<b>ኂる介護需要</b>	更に対して、	適切力	な介護サービ			
ズ	スを	を提供で	できるよう介	護職員の確保	呆を図ってV	\< <u>.</u>				
	アウ	ウトカム	\指標:介護 <sup>1</sup>	職員の増加	(1,400 人)	※平/	成 29 年度末			
		目標値								
事業の内容			法士派遣によ		***		, , , , , , , , , , , , , , , , , ,			
			量による職場!	環境等の改善	<b>善により、介</b>	護職の	り職場定着を			
		受する。					, III			
アウトプット指標			は士派遣による							
	• 仁	上会保障	食労務士等の	<b>派道による</b> 耶	城場塚境等()	)改善	(15 事業所)			
アウトカムとアウトプット	· ·	里学療法	上十や社会保!	金学 <u>終</u> 十等(	の派遣により	) 介彰				
の関連			つ改善が図ら							
	る。	K-00 (1 *)		1000010						
事業に要する費用の額	金	総事業	 <b></b>	(千円)	基金充当	公	(千円)			
	額		B+C)	4,046	額					
		基金	国 (A)	(千円)	(国費)					
				2,697	における					
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)			
			(B)	1, 349	(注1)		2, 697			
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等			
				4, 046			(再掲)(注2)			
		その他	(C)	(千円)			(千円)			
							2, 697			
備考(注3)	H28	: 4, 04	6							

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業									
	( <del>)</del>	(大項目)労働環境・処遇の改善								
	(‡	項目)	勤務環境改	善支援						
	(小項目)管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業									
事業名	[N	o. 26 (	介護分)】			【総事	業費			
	介護	と はっぱっ	ット導入推進	支援事業		(計画	期間の総額)】			
							200 千円			
事業の対象となる医療介護	全区	区域								
総合確保区域										
事業の実施主体	介護	護保険事	事業者							
事業の期間	平成	<b>戈</b> 28年	F4月1日~	平成29年	3月31日					
背景にある医療・介護ニー	4	7後、増	曾加が見込まれ	れる介護需要	更に対して、	適切才	な介護サービ			
ズ	スを	と提供で	できるよう介	護職員の確保	呆を図ってレ	\ < .				
	アウ	フトカム	ム指標:介護	職員の増加	(1,400人)	※平原	成 29 年度末			
	の目	目標値								
事業の内容	ĵ	<b>广護従</b> 事	事者の身体的	負担の軽減	や業務の効率	図化に	よる職場定			
	着を	支援。	<b>上るため、介詞</b>	護口ボットを	:導入する経	費に対	対して助成す			
	る。									
アウトプット指標	介	護口才	ボットの導入:	台数 (2台)						
アウトカムとアウトプット	ĵ	下護ロス	ドットの導入	促進を図る	ことで、介護	従事	皆の負担軽減			
の関連	称や	美務効=	を化が進むこ	とで、介護耶	職員の定着促	足進を	図る。			
事業に要する費用の額	金	総事業	<b></b>	(千円)	基金充当	公	(千円)			
	額	(A+	B+C)	200	額					
		基金	国 (A)	(千円)	(国費)					
				133	における					
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)			
			(B)	67	(注1)		133			
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等			
				200			(再掲)(注2)			
		その他	(C)	(千円)			(千円)			
						L				
備考(注3)	H28	: 200								

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業									
	(7	(大項目)労働環境・処遇の改善								
	( =	中項目)	子育て支援							
	(1	(小項目)介護従事者の子育て支援のための施設内保育施設運営								
	支担	支援事業								
事業名	(N	lo. 27 (	介護分)】			【総事	業費			
	介記	雙事業 戸	听内保育所運	営支援事業		(計画	期間の総額)】			
							4,817千円			
事業の対象となる医療介護	全国	区域								
総合確保区域										
事業の実施主体	介記	<b>嬳保険</b> 事	事業者							
事業の期間	平月	戈28年	₣4月1日~	平成29年	3月31日					
背景にある医療・介護ニー	1	今後、増	曽加が見込まれ	れる介護需要	要に対して、	適切才	な介護サービ			
ズ	スを	を提供で	できるよう介	護職員の確保	呆を図ってレ	\ < .				
	アウトカム指標:介護職員の増加(1,400人)※平成29年度末									
	の	目標値								
事業の内容	Í	个護従事	事者の離職防	止及び再就美	業を支援する	らため	、介護事業所			
	内仍	R育所 <i>0</i>	り運営に要す	る経費に対し	して助成する	, ) <sub>0</sub>				
アウトプット指標	<b></b>	个護従事	事者の確保た	めに、当該補	前助により介	護事	業所内保育施			
	設を	を運営し	た事業所数	(4)						
アウトカムとアウトプット	-		<b></b> 善		より、子育て	しなれ	がら働く職員			
の関連			への定着促進	-		1				
事業に要する費用の額	金			(千円)	基金充当	公	(千円)			
	額		B+C)	4, 817	額					
		基金	国 (A)	(千円)	(国費)					
			TAB / 24 - L- 11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11	2, 140	における		(			
			都道府県	(千円)	公民の別	民	(千円)			
			(B)	1, 071	(注1)		2, 140			
			計 (A+B)	(千円)			うち受託事業等			
		7 ~ !!	la ( = )	3, 211			(再掲)(注2)			
		その他	<u>n</u> (C)	(千円)			(千円)			
/#: +r (\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	1100	4.01		1,606						
備考(注3)	H28	: 4, 81	7							

## (2) 事業の実施状況

別紙1「事後評価」のとおり。